

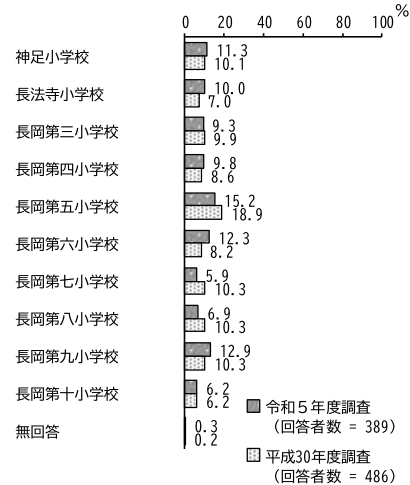
2 小学生児童の保護者

(1) すべての方に、封筒の宛名のお子さんご家族の状況について

問1 お住まいの地域の小学校区はどこですか。(○は1つ)

「長岡第五小学校」の割合が 15.2%と最も高く、次いで「長岡第九小学校」の割合が 12.9%、「長岡第六小学校」の割合が 12.3%となっています。

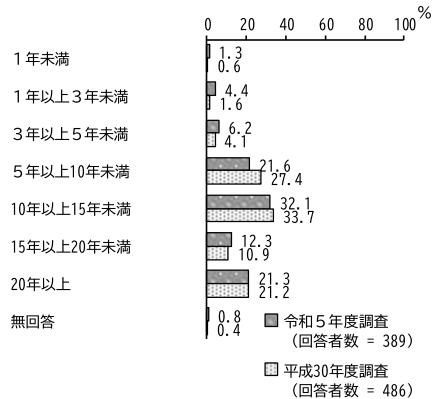
平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



問2 長岡京市にお住まいになって、通算して何年になりますか。(○は1つ)

「10年以上15年未満」の割合が 32.1%と最も高く、次いで「5年以上10年未満」の割合が 21.6%、「20年以上」の割合が 21.3%となっています。

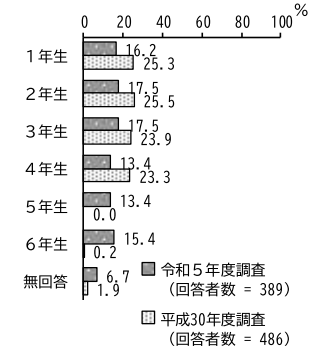
平成 30 年度調査と比較すると、「5年以上10年未満」の割合が減少しています。



問3 宛名のお子さんの生年月月をご記入ください。
(□内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字)

「2年生」、「3年生」の割合が 17.5%と最も高く、次いで「1年生」の割合が 16.2%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「5年生」「6年生」の割合が増加しています。一方、「1年生」「2年生」「3年生」「4年生」の割合が減少しています。



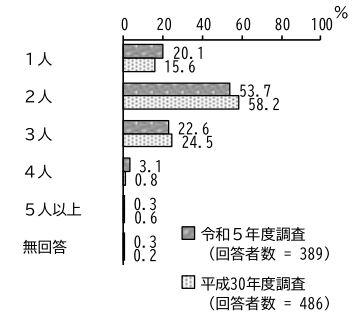
※H30 調査は、1～4年生の保護者へ、R5 調査は、1～6年生の保護者へ調査票を配布しました。

問4 お子さんは何人ですか。人数を数字でご記入ください。
2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月月についてもご記入ください。

お子さんの合計

「2人」の割合が 53.7%と最も高く、次いで「3人」の割合が 22.6%、「1人」の割合が 20.1%となっています。

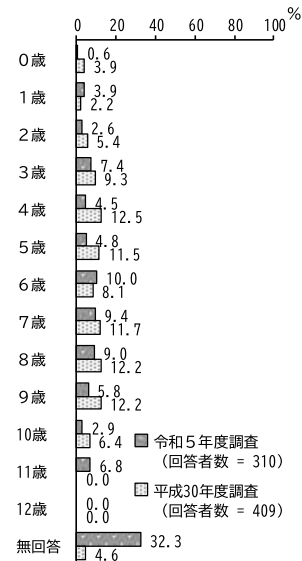
平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



末子の年齢

「6歳」の割合が10.0%と最も高くなっています。

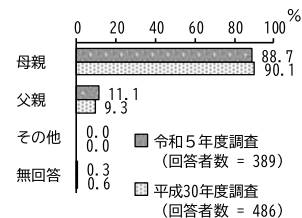
平成30年度調査と比較すると、「11歳」の割合が増加しています。一方、「4歳」「5歳」「9歳」の割合が減少しています。



問5 調査票にご回答いただく方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。(○は1つ)

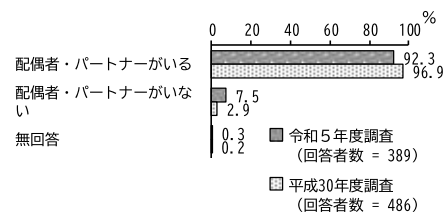
「母親」の割合が88.7%、「父親」の割合が11.1%となっています。

平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



問6 調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。(○は1つ)

「配偶者・パートナーがいる」の割合が92.3%、「配偶者・パートナーがいない」の割合が7.5%となっています。

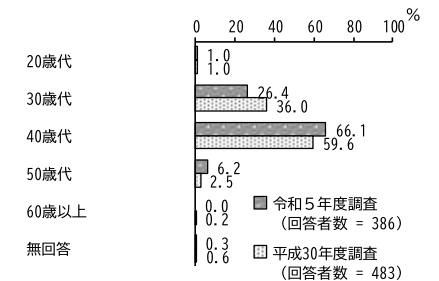


問7 母親、父親の該当する年齢階層に○をつけてください。
(母親、父親、それぞれに○)
※ひとり親家庭の方は、母親又は父親のみお答えください。

母親

「40歳代」の割合が66.1%と最も高く、次いで「30歳代」の割合が26.4%となっています。

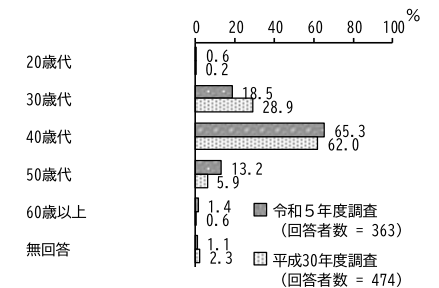
平成30年度調査と比較すると、「40歳代」の割合が増加しています。一方、「30歳代」の割合が減少しています。



父親

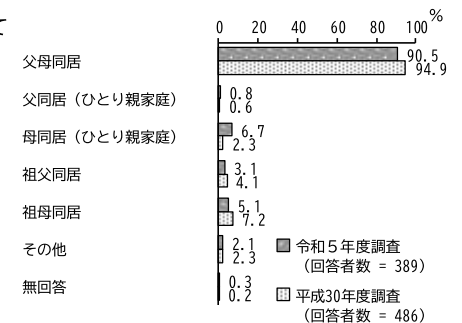
「40歳代」の割合が65.3%と最も高く、次いで「30歳代」の割合が18.5%、「50歳代」の割合が13.2%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「50歳代」の割合が増加しています。一方、「30歳代」の割合が減少しています。



問8 お子さんの同居の状況はどれにあたりますか。続柄はお子さんからみた関係です。(○はいくつでも)

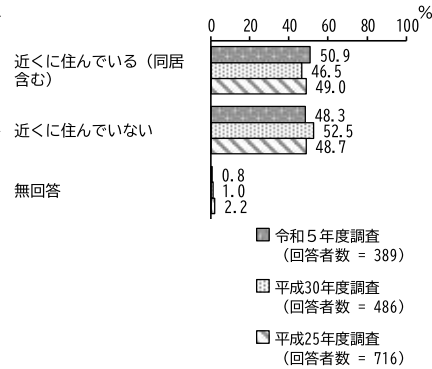
「父母同居」の割合が90.5%と最も高くなっています。



問9 お子さんの祖父母が近くにお住まいですか。(○は1つ)
※近くとは、概ね徒歩30分以内程度に行き来できる範囲です。

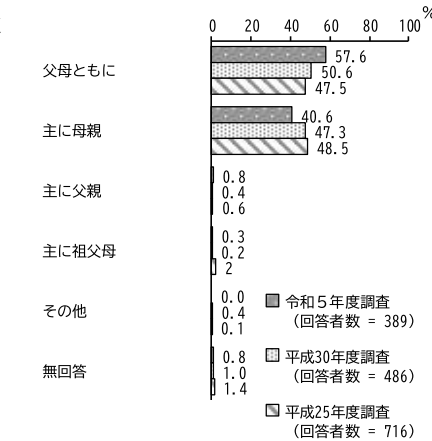
「近くに住んでいる(同居含む)」の割合が50.9%、「近くに住んでいない」の割合が48.3%となっています。

平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



問10 お子さんの子育てを主に行っているのはどなたですか。続柄はお子さんからみた関係です。(○は1つ)

「父母ともに」の割合が57.6%と最も高く、次いで「主に母親」の割合が40.6%となっています。平成30年度調査と比較すると、「父母ともに」の割合が増加しています。一方、「主に母親」の割合が減少しています。

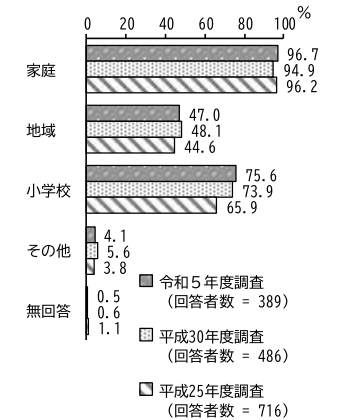


(2) 子どもの育ちをめぐる環境について

問11 お子さんの子育てに、大きく影響すると思う環境はどれですか。(○はいくつでも)

「家庭」の割合が96.7%と最も高く、次いで「小学校」の割合が75.6%、「地域」の割合が47.0%となっています。

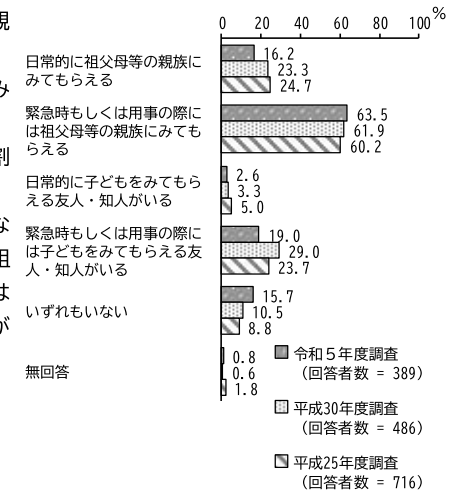
平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



問12 日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。(○はいくつでも)

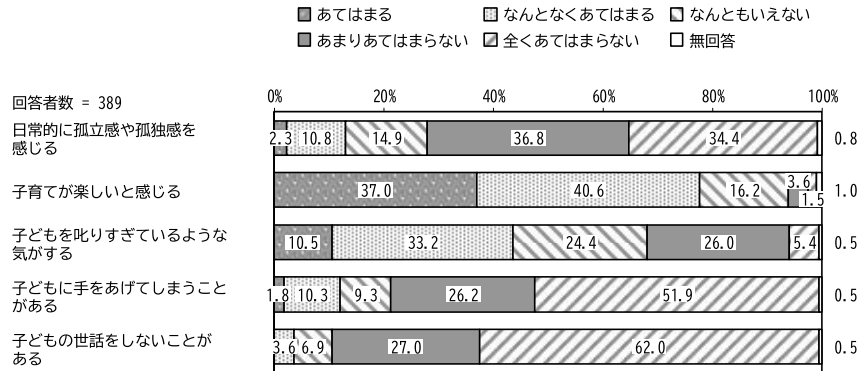
「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」の割合が63.5%と最も高く、次いで「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」の割合が19.0%、「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」の割合が16.2%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「いずれもない」の割合が増加しています。一方、「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」の割合が減少しています。



問 13 子育てををする中で、日頃次のようなことがあったり、感じたりすることはありますか。（それぞれについて○は1つ）

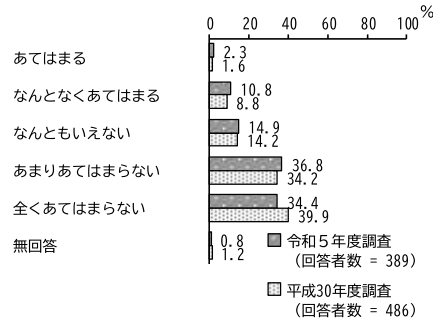
『子育てが楽しいと感じる』で「あてはまる」の割合が、『子どもを叱りすぎているような気がする』で「なんともいえない」の割合が高くなっています。また、『子どもの世話をしないことがある』で「全くあてはまらない」の割合が高くなっています。



日常的に孤立感や孤独感を感じる

「あまりあてはまらない」の割合が36.8%と最も高く、次いで「全くあてはまらない」の割合が34.4%、「なんともいえない」の割合が14.9%となっています。

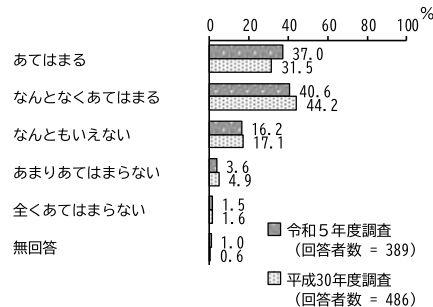
平成30年度調査と比較すると、「全くあてはまらない」の割合が減少しています。



子育てが楽しいと感じる

「なんともいえない」の割合が40.6%と最も高く、次いで「あてはまる」の割合が37.0%、「なんともいえない」の割合が16.2%となっています。

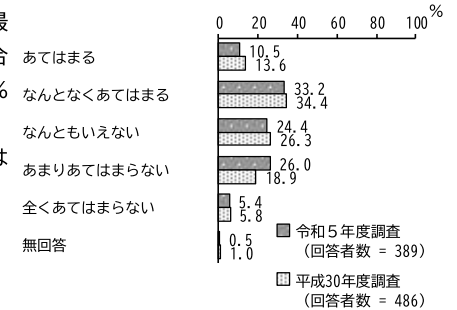
平成30年度調査と比較すると、「あてはまる」の割合が増加しています。



子どもを叱りすぎているような気がする

「なんともいえない」の割合が33.2%と最も高く、次いで「あまりあてはまらない」の割合が26.0%、「なんともいえない」の割合が24.4%となっています。

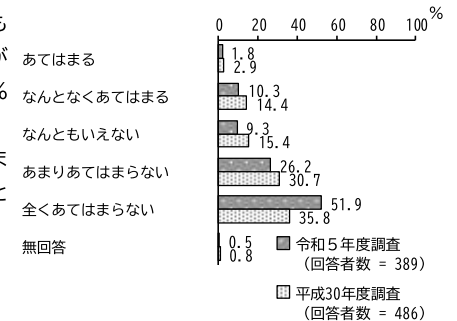
平成30年度調査と比較すると、「あまりあてはまらない」の割合が増加しています。



子どもに手をあげてしまうことがある

「全くあてはまらない」の割合が51.9%と最も高く、次いで「あまりあてはまらない」の割合が26.2%、「なんともいえない」の割合が10.3%となっています。

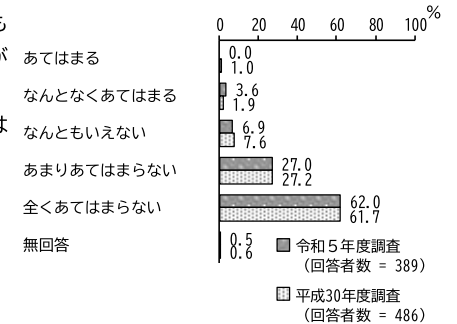
平成30年度調査と比較すると、「全くあてはまらない」の割合が増加しています。一方、「なんともいえない」の割合が減少しています。



子どもの世話をしないことがある

「全くあてはまらない」の割合が62.0%と最も高く、次いで「あまりあてはまらない」の割合が27.0%となっています。

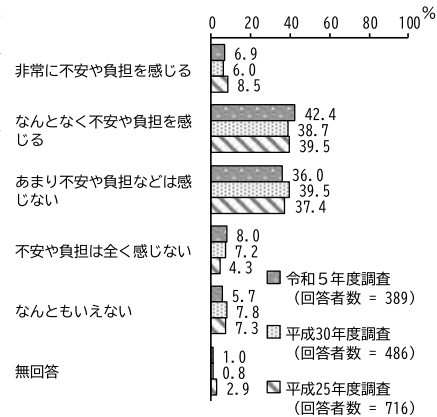
平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



問 14 子育てに関して不安感や負担感などはお感じですか。(○は1つ)

「なんとなく不安や負担を感じる」の割合が42.4%と最も高く、次いで「あまり不安や負担などは感じない」の割合が36.0%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【相談できる人・場所の有無別】

相談できる人・場所の有無別にみると、いない／ないで「なんとなく不安や負担を感じる」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	非常に不安や負担を感じる	なんとなく不安や負担を感じる	あまり不安や負担などは感じない	不安や負担は全く感じない	なんともいえない	無回答
全 体	389	6.9	42.4	36.0	8.0	5.7	1.0
いる／ある	340	6.8	39.7	38.2	8.5	5.9	0.9
いない／ない	43	9.3	60.5	20.9	4.7	2.3	2.3

【両親の就労状況別】

両親の就労状況別にみると、大きな差はみられません。

単位：％

区分	回答者数 (件)	非常に不安や負担を感じる	なんとなく不安や負担を感じる	あまり不安や負担などは感じない	不安や負担は全く感じない	なんともいえない	無回答
全 体	389	6.9	42.4	36.0	8.0	5.7	1.0
父フルタイム×母フルタイム	117	5.1	41.0	40.2	7.7	5.1	0.9
父フルタイム×母パート	157	5.7	46.5	33.1	8.3	5.7	0.6
父フルタイム×母働いていない	69	10.1	33.3	39.1	8.7	7.2	1.4
父パート×母フルタイム	3	—	33.3	33.3	—	33.3	—
父パート×母パート	—	—	—	—	—	—	—
父パート×母働いていない	1	—	—	100.0	—	—	—
父働いていない×母フルタイム	2	50.0	—	50.0	—	—	—
父働いていない×母パート	—	—	—	—	—	—	—
父働いていない×母働いていない	1	—	100.0	—	—	—	—

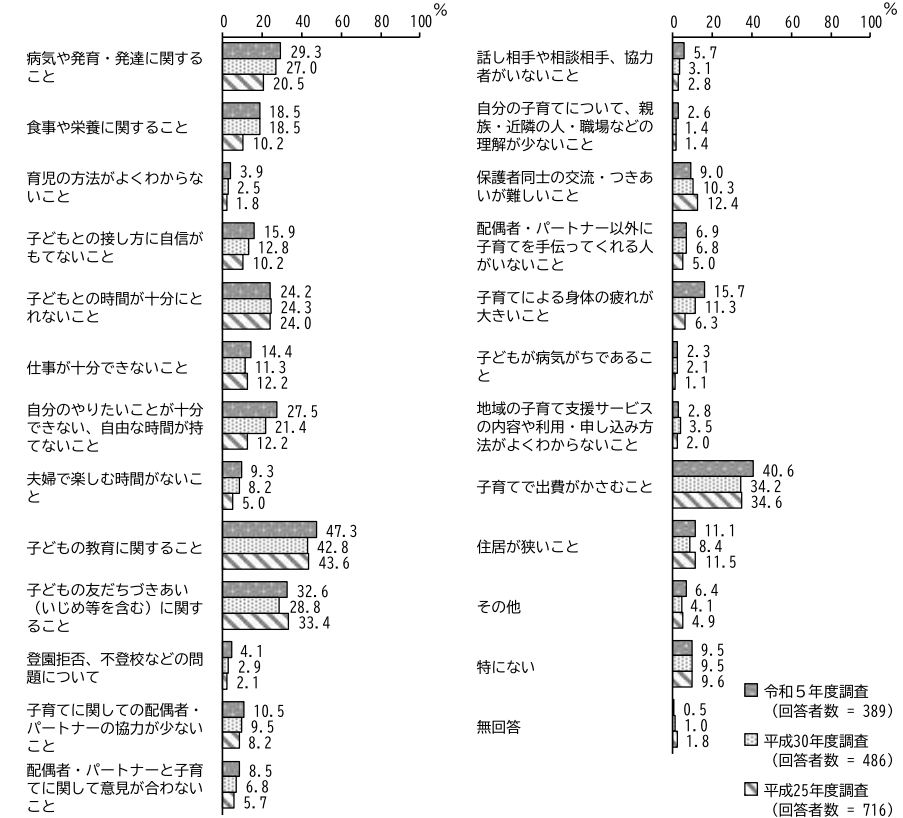
単位：％

区分	回答者数 (件)	非常に不安や負担を感じる	なんとなく不安や負担を感じる	あまり不安や負担などは感じない	不安や負担は全く感じない	なんともいえない	無回答
全 体	389	6.9	42.4	36.0	8.0	5.7	1.0
50 万円未満	3	—	66.7	33.3	—	—	—
50～100 万円未満	2	—	50.0	—	50.0	—	—
100～150 万円未満	6	16.7	16.7	50.0	16.7	—	—
150～200 万円未満	4	—	75.0	25.0	—	—	—
200～250 万円未満	3	33.3	33.3	33.3	—	—	—
250～300 万円未満	5	—	60.0	20.0	—	20.0	—
300～350 万円未満	9	22.2	22.2	33.3	11.1	11.1	—
350～400 万円未満	8	—	62.5	12.5	12.5	12.5	—
400～450 万円未満	16	12.5	56.3	6.3	12.5	12.5	—
450～500 万円未満	13	7.7	30.8	46.2	7.7	7.7	—
500～600 万円未満	36	11.1	38.9	38.9	8.3	2.8	—
600～700 万円未満	53	5.7	43.4	47.2	—	3.8	—
700～800 万円未満	45	6.7	48.9	24.4	11.1	6.7	2.2
800～900 万円未満	40	10.0	32.5	35.0	12.5	7.5	2.5
900～1000 万円未満	35	5.7	37.1	48.6	2.9	5.7	—
1000 万円以上	91	3.3	42.9	39.6	9.9	3.3	1.1

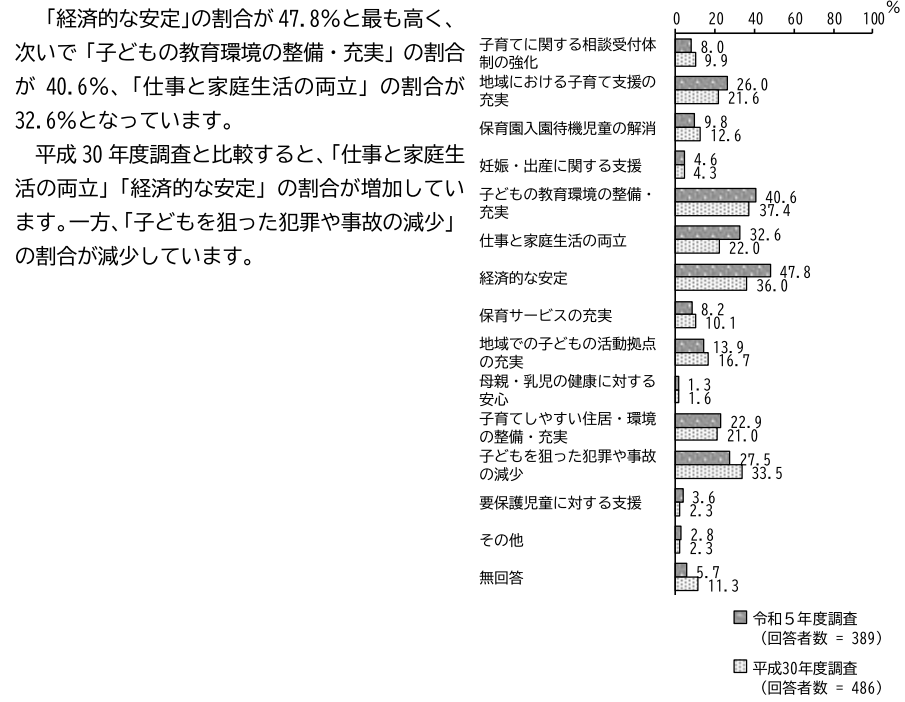
問 15 子育てに関して、日常悩んでいることや不安に思っていることはどのようなことですか。(〇はいくつでも)

「子どもの教育に関すること」の割合が 47.3%と最も高く、次いで「子育てで出費がかさむこと」の割合が 40.6%、「子どもの友だちづきあい(いじめ等を含む)」に関すること」の割合が 32.6%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「自分のやりたいことが十分できない、自由な時間が持てないこと」「子どもの教育に関すること」「子育てで出費がかさむこと」の割合が増加しています。



問 16 子育て支援について、特に重要な支援・対策は何だと思われますか。
(〇は3つまで)



【両親の就労状況別】

両親の就労状況別にみると、父フルタイム×母フルタイムで「仕事と家庭生活の両立」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	子育てに関する相談 受付体制の強化	地域における子育て 支援の充実	保育園入園待機児 童の解消	妊娠・出産に関する 支援	子どもの教育環境 の整備・充実	仕事と家庭生活の 両立	経済的な安定
全 体	389	8.0	26.0	9.8	4.6	40.6	32.6	47.8
父フルタイム ×母フルタイム	117	7.7	26.5	12.0	5.1	41.0	45.3	38.5
父フルタイム ×母パート	157	3.8	26.8	10.8	4.5	36.9	30.6	54.1
父フルタイム ×母働いていない	69	13.0	26.1	5.8	2.9	47.8	13.0	46.4
父パート ×母フルタイム	3	—	33.3	—	—	100.0	—	33.3
父パート ×母パート	—	—	—	—	—	—	—	—
父パート ×母働いていない	1	—	—	—	—	100.0	—	100.0
父働いていない ×母フルタイム	2	—	—	—	—	50.0	50.0	—
父働いていない ×母パート	—	—	—	—	—	—	—	—
父働いていない ×母働いていない	1	100.0	—	—	—	—	—	—

区分	実 保 育サ ービ スの 充	地 域 で の 子 ど も の 活 動 拠 点 の 充 実	母 親 ・ 乳 児 の 健 康 に 対 す る 安 心	実 居 ・ 環 境 の 整 備 ・ 充	子 育 て し や す い 住 居	子 ど も を 狙 っ た 犯 罪 や 事 故 の 減 少	要 保 護 児 童 に 対 す る 支 援	そ の 他	無 回 答
全 体	8.2	13.9	1.3	22.9	27.5	3.6	2.8	5.7	
父フルタイム×母フルタイム	11.1	13.7	0.9	21.4	18.8	2.6	4.3	6.8	
父フルタイム×母パート	7.6	15.3	1.9	22.9	32.5	4.5	2.5	5.7	
父フルタイム×母働いていない	5.8	15.9	1.4	24.6	36.2	4.3	1.4	4.3	
父パート×母フルタイム	—	33.3	—	33.3	66.7	—	—	—	
父パート×母パート	—	—	—	—	—	—	—	—	
父パート×母働いていない	—	—	—	—	100.0	—	—	—	
父働いていない×母フルタイム	—	50.0	—	50.0	50.0	—	—	—	
父働いていない×母パート	—	—	—	—	—	—	—	—	
父働いていない×母働いていない	—	100.0	—	—	100.0	—	—	—	

【世帯年収別】

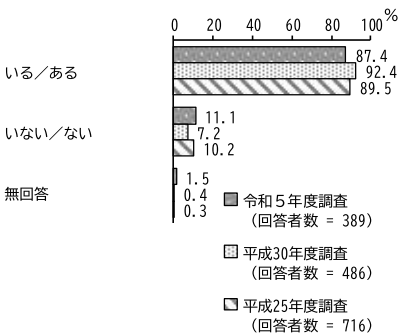
単位：％

区分	回答者数 (件)	子育てに関する相談 受付体制の強化	地域における子育て 支援の充実	保育園入園待機児 の解消	妊娠・出産に関する 支援	子どもの教育環境 の整備・充実	仕事と家庭生活の 両立	経済的な安定
全 体	389	8.0	26.0	9.8	4.6	40.6	32.6	47.8
50万円未満	3	66.7	33.3	—	—	66.7	33.3	—
50～100万円未満	2	—	—	—	—	50.0	—	50.0
100～150万円未満	6	16.7	—	33.3	—	16.7	16.7	66.7
150～200万円未満	4	25.0	25.0	25.0	25.0	25.0	—	25.0
200～250万円未満	3	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	—	66.7
250～300万円未満	5	20.0	40.0	—	—	20.0	60.0	80.0
300～350万円未満	9	—	22.2	—	11.1	33.3	33.3	66.7
350～400万円未満	8	12.5	12.5	12.5	—	37.5	37.5	62.5
400～450万円未満	16	12.5	25.0	12.5	6.3	31.3	25.0	62.5
450～500万円未満	13	—	23.1	—	15.4	30.8	30.8	46.2
500～600万円未満	36	—	36.1	11.1	2.8	38.9	25.0	50.0
600～700万円未満	53	7.5	26.4	7.5	7.5	41.5	34.0	66.0
700～800万円未満	45	8.9	24.4	13.3	—	44.4	26.7	46.7
800～900万円未満	40	5.0	27.5	5.0	—	37.5	37.5	50.0
900～1000万円未満	35	8.6	17.1	—	5.7	51.4	31.4	37.1
1000万円以上	91	7.7	31.9	14.3	5.5	45.1	40.7	35.2

区分	実保育サービスの充 実	地域での子どもの 活動拠点の充実	母親・乳児の健康に 対する安心	実居・子育てしやすい住 環境の整備・充	子どもを狙った犯 罪や事故の減少	要保護児童に対す る支援	その他	無回答
全 体	8.2	13.9	1.3	22.9	27.5	3.6	2.8	5.7
50万円未満	—	33.3	—	33.3	33.3	—	—	—
50～100万円未満	—	—	—	—	—	—	—	50.0
100～150万円未満	16.7	—	—	33.3	33.3	16.7	—	—
150～200万円未満	—	—	—	—	25.0	—	25.0	—
200～250万円未満	33.3	—	—	33.3	—	—	—	—
250～300万円未満	—	—	—	40.0	20.0	—	—	—
300～350万円未満	—	11.1	—	—	55.6	—	—	11.1
350～400万円未満	25.0	12.5	—	12.5	25.0	—	12.5	—
400～450万円未満	—	—	—	31.3	31.3	—	—	6.3
450～500万円未満	7.7	—	7.7	15.4	30.8	—	—	23.1
500～600万円未満	5.6	8.3	—	25.0	25.0	—	—	11.1
600～700万円未満	9.4	7.5	—	24.5	26.4	—	5.7	—
700～800万円未満	8.9	13.3	—	20.0	28.9	6.7	2.2	6.7
800～900万円未満	5.0	22.5	—	27.5	27.5	10.0	7.5	7.5
900～1000万円未満	11.4	20.0	5.7	28.6	37.1	11.4	2.9	2.9
1000万円以上	11.0	19.8	1.1	20.9	23.1	2.2	1.1	3.3

問 17 お子さんの子育てに関して、気軽に相談できる人、相談できる場所がありますか。(〇は1つ)

「いる／ある」の割合が87.4%、「いない／ない」の割合が11.1%となっています。
平成 30 年度調査と比較すると、「いる／ある」の割合が減少しています。



【両親の就労状況別】

両親の就労状況別にみると、父フルタイム×母働いていないで「いる／ある」の割合が高くなっています。

単位：％

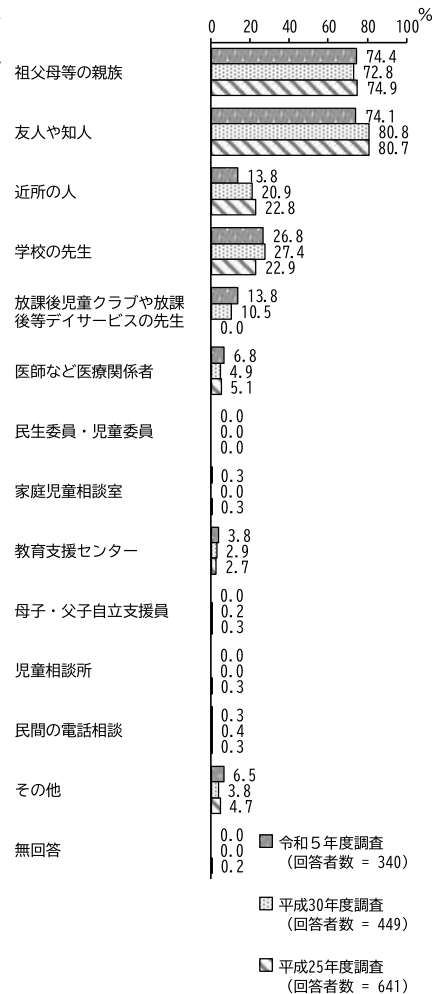
区分	回答者数 (件)	いる／ある	いない／ない	無回答
全 体	389	87.4	11.1	1.5
父フルタイム×母フルタイム	117	90.6	9.4	—
父フルタイム×母パート	157	86.6	12.7	0.6
父フルタイム×母働いていない	69	92.8	5.8	1.4
父パート×母フルタイム	3	66.7	33.3	—
父パート×母パート	—	—	—	—
父パート×母働いていない	1	100.0	—	—
父働いていない×母フルタイム	2	100.0	—	—
父働いていない×母パート	—	—	—	—
父働いていない×母働いていない	1	100.0	—	—

問17で「1. いる／ある」に○をつけた方にうかがいます。

問17-1 お子さんの子育てに関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。
（○はいくつでも）

「祖父母等の親族」の割合が74.4%と最も高く、次いで「友人や知人」の割合が74.1%、「学校の先生」の割合が26.8%となっています。

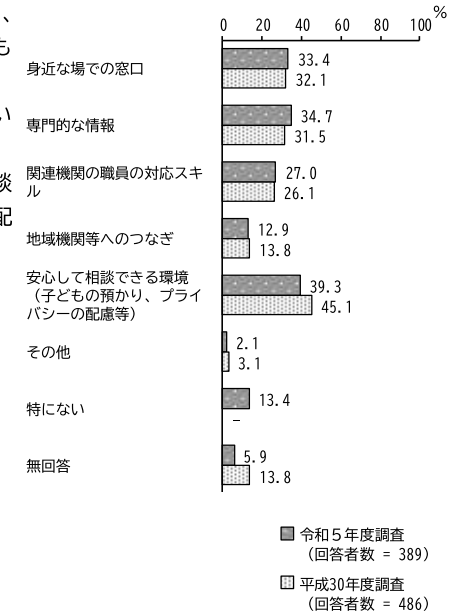
平成30年度調査と比較すると、「友人や知人」「近所の人」の割合が減少しています。



問18 子育てに関する相談で充実してほしいことは何ですか。（○は3つまで）

「安心して相談できる環境（子どもの預かり、プライバシーの配慮等）」の割合が39.3%と最も高く、次いで「専門的な情報」の割合が34.7%、「身近な場での窓口」の割合が33.4%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「安心して相談できる環境（子どもの預かり、プライバシーの配慮等）」の割合が減少しています。

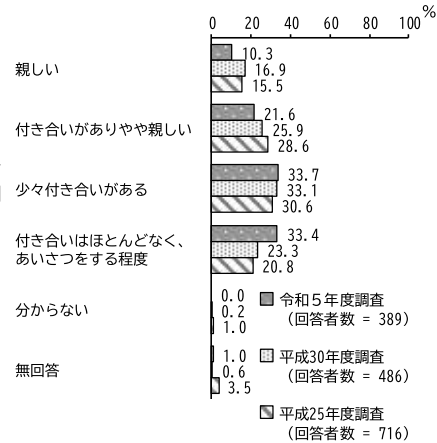


※前回調査では、「特になし」の選択肢はありませんでした。

問 19 ご近所や地域の人々との付き合いはどうか。(○は1つ)

「少々付き合いがある」の割合が 33.7%と最も高く、次いで「付き合いはほとんどなく、あいさつをする程度」の割合が 33.4%、「付き合いがあまりやや親しい」の割合が 21.6%となっています。

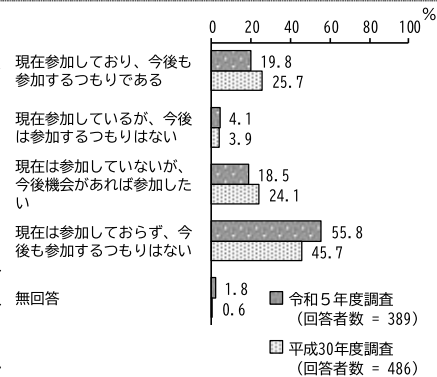
平成 30 年度調査と比較すると、「付き合いはほとんどなく、あいさつをする程度」の割合が増加しています。一方、「親しい」の割合が減少しています。



問 20 あなたは、PTAサークルなどの自主的なグループ活動などに参加していますか。(○は1つ)

「現在は参加しておらず、今後も参加するつもりはない」の割合が 55.8%と最も高く、次いで「現在参加しており、今後も参加するつもりである」の割合が 19.8%、「現在は参加していないが、今後機会があれば参加したい」の割合が 18.5%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「現在は参加しておらず、今後も参加するつもりはない」の割合が増加しています。一方、「現在参加しており、今後も参加するつもりである」「現在は参加していないが、今後機会があれば参加したい」の割合が減少しています。

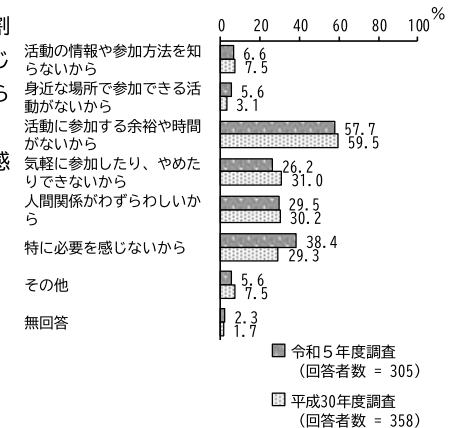


問 20 で「2～4」に○をつけた方にうかがいます。

問 20-1 参加していない理由、または今後参加しない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

「活動に参加する余裕や時間がないから」の割合が 57.7%と最も高く、次いで「特に必要を感じないから」の割合が 38.4%、「人間関係がわずらわしいから」の割合が 29.5%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「特に必要を感じないから」の割合が増加しています。



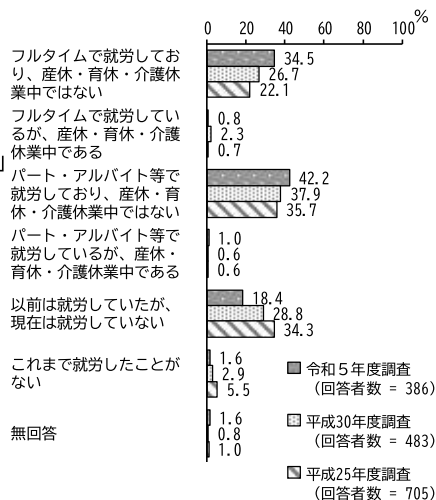
(3) すべての方に、お子さんの保護者の就労状況について

問 21 お子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）についてお答えください。（1～6の項目について、母親、父親それぞれに○は1つ）
※フルタイムとは、1週5日程度・1日8時間程度以上の就労をいいます。

母親（○は1つ）

「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」の割合が42.2%と最も高く、次いで「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」の割合が34.5%、「以前は就労していたが、現在は就労していない」の割合が18.4%となっています。

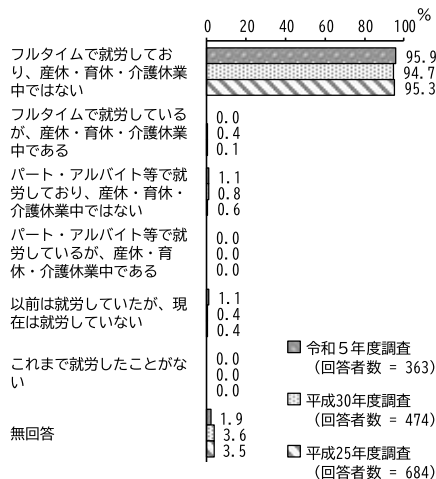
平成30年度調査と比較すると、「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」の割合が増加しています。一方、「以前は就労していたが、現在は就労していない」の割合が減少しています。



父親（○は1つ）

「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」の割合が95.9%と最も高くなっています。

平成30年度調査と比較すると大きな変化はみられません。



就労している方（問21で「1」～「4」に○をつけた方）にうかがいます。（「5」「6」に○をつけた方は問21-2へ）

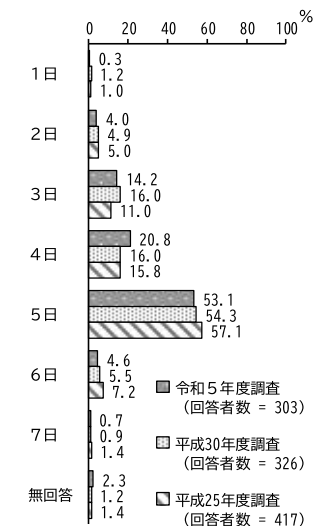
(1) - 1 母親と父親の週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」を、□内に数字でご記入ください。（数字は一桁に一字）

母親

1週あたりの就労日数

「5日」の割合が53.1%と最も高く、次いで「4日」の割合が20.8%、「3日」の割合が14.2%となっています。

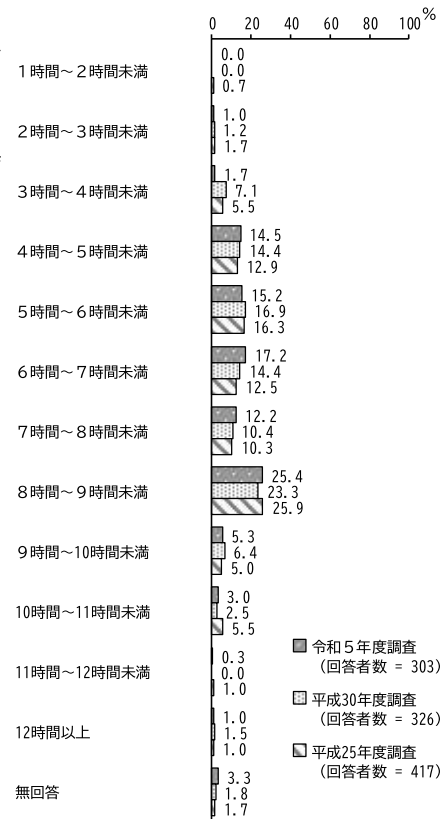
平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



1日あたりの就労時間

「8時間～9時間未満」の割合が25.4%と最も高く、次いで「6時間～7時間未満」の割合が17.2%、「5時間～6時間未満」の割合が15.2%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「3時間～4時間未満」の割合が減少しています。

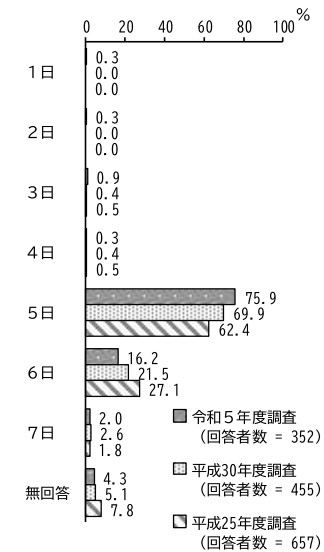


父親

1週あたりの就労日数

「5日」の割合が75.9%と最も高く、次いで「6日」の割合が16.2%となっています。

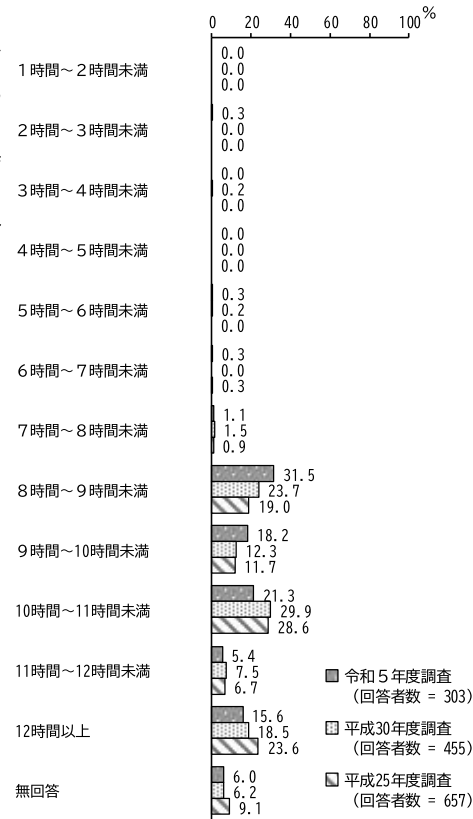
平成30年度調査と比較すると、「5日」の割合が増加しています。一方、「6日」の割合が減少しています。



1日あたりの就労時間

「8時間～9時間未満」の割合が31.5%と最も高く、次いで「10時間～11時間未満」の割合が21.3%、「9時間～10時間未満」の割合が18.2%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「8時間～9時間未満」「9時間～10時間未満」の割合が増加しています。一方、「10時間～11時間未満」の割合が減少しています。



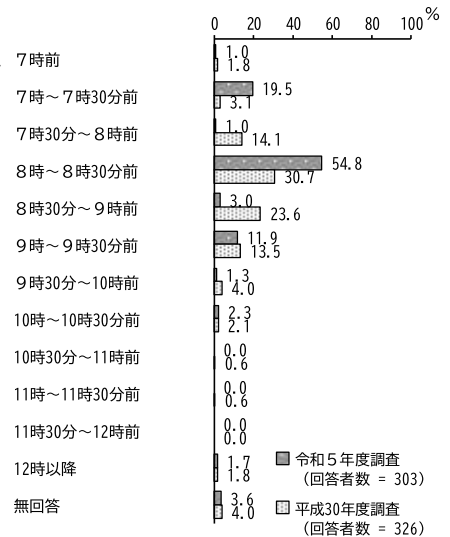
(1) - 2 母親と父親の家を出る時刻と帰宅時刻を、□内に数字でご記入ください。
(数字は一枠に一字)
時間は、必ず(例)08時～17時のように、24時間制、30分単位でお答えください。

母親

家を出る時間

「8時～8時30分前」の割合が54.8%と最も高く、次いで「7時～7時30分前」の割合が19.5%、「9時～9時30分前」の割合が11.9%となっています。

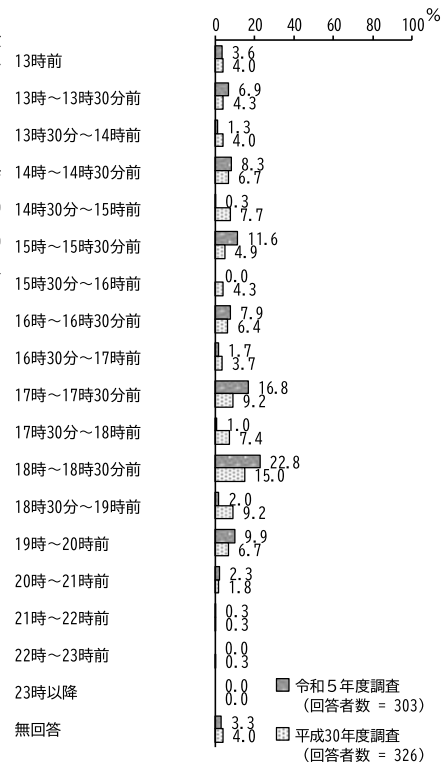
平成30年度調査と比較すると、「7時～7時30分前」「8時～8時30分前」の割合が増加しています。一方、「7時30分～8時前」「8時30分～9時前」の割合が減少しています。



帰宅時間

「18 時～18 時 30 分前」の割合が 22.8%と最も高く、次いで「17 時～17 時 30 分前」の割合が 16.8%、「15 時～15 時 30 分前」の割合が 11.6%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「15 時～15 時 30 分前」「17 時～17 時 30 分前」「18 時～18 時 30 分前」の割合が増加しています。一方、「14 時 30 分～15 時前」「17 時 30 分～18 時前」「18 時 30 分～19 時前」の割合が減少しています。

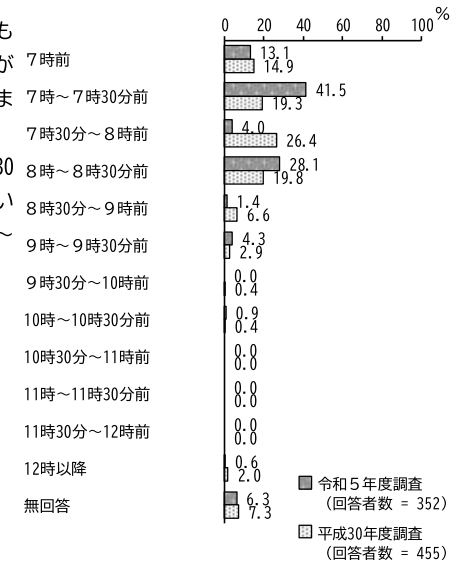


父親

家を出る時間

「7 時～7 時 30 分前」の割合が 41.5%と最も高く、次いで「8 時～8 時 30 分前」の割合が 28.1%、「7 時前」の割合が 13.1%となっています。

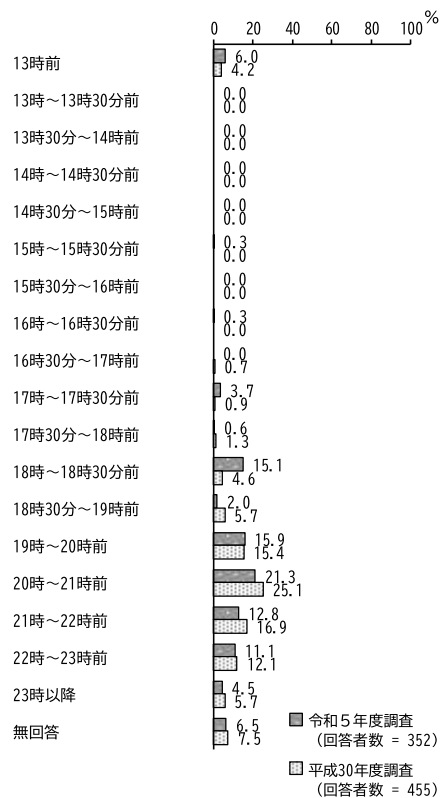
平成 30 年度調査と比較すると、「7 時～7 時 30 分前」「8 時～8 時 30 分前」の割合が増加しています。一方、「7 時 30 分～8 時前」「8 時 30 分～9 時前」の割合が減少しています。



帰宅時間

「20 時～21 時前」の割合が 21.3%と最も高く、次いで「19 時～20 時前」の割合が 15.9%、「18 時～18 時 30 分前」の割合が 15.1%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「18 時～18 時 30 分前」の割合が増加しています。



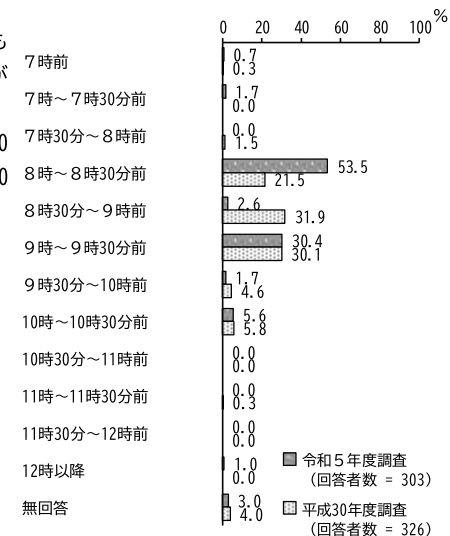
(1) - 3 育児と仕事を両立するうえで望ましいと考えられる母親と父親の家を出る時刻と帰宅時刻を、□内に数字でご記入ください。(数字は一律に一字) 時間は、必ず(例) 08 時～17 時のように、24 時間制、30 分単位でお答えください。

母親

理想の家を出る時間

「8 時～8 時 30 分前」の割合が 53.5%と最も高く、次いで「9 時～9 時 30 分前」の割合が 30.4%となっています。

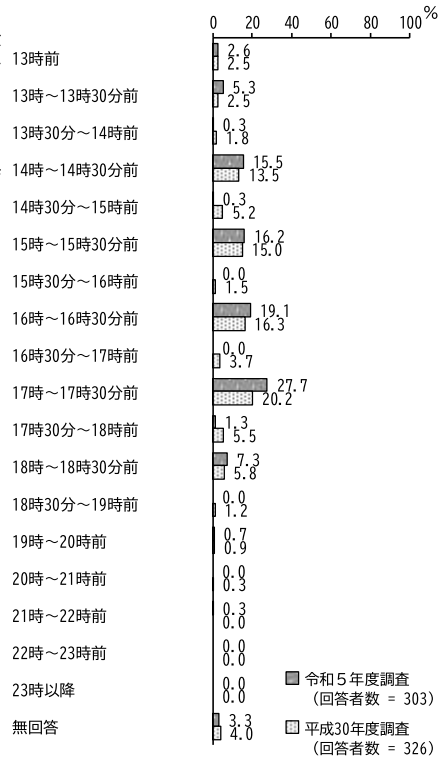
平成 30 年度調査と比較すると、「8 時～8 時 30 分前」の割合が増加しています。一方、「8 時 30 分～9 時前」の割合が減少しています。



理想の帰宅時間

「17 時～17 時 30 分前」の割合が 27.7%と最も高く、次いで「16 時～16 時 30 分前」の割合が 19.1%、「15 時～15 時 30 分前」の割合が 16.2%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「17 時～17 時 30 分前」の割合が増加しています。

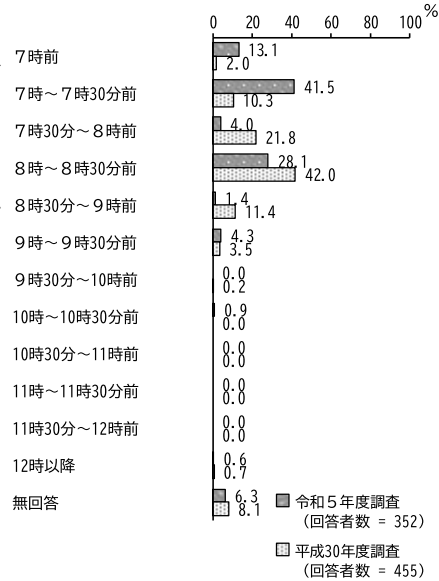


父親

理想の家を出る時間

「7 時～7 時 30 分前」の割合が 41.5%と最も高く、次いで「8 時～8 時 30 分前」の割合が 28.1%、「7 時前」の割合が 13.1%となっています。

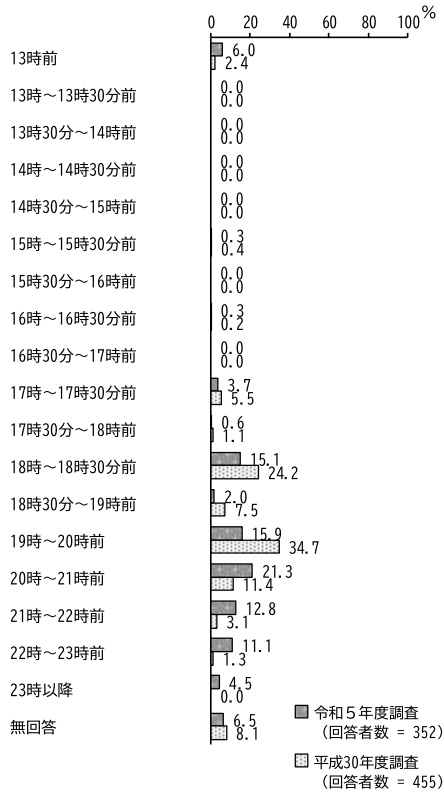
平成 30 年度調査と比較すると、「7 時前」「7 時～7 時 30 分前」の割合が増加しています。一方、「7 時 30 分～8 時前」「8 時～8 時 30 分前」「8 時 30 分～9 時前」の割合が減少しています。



理想の帰宅時間

「20 時～21 時前」の割合が 21.3%と最も高く、次いで「19 時～20 時前」の割合が 15.9%、「18 時～18 時 30 分前」の割合が 15.1%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「20 時～21 時前」「21 時～22 時前」「22 時～23 時前」の割合が増加しています。一方、「18 時～18 時 30 分前」「18 時 30 分～19 時前」「19 時～20 時前」の割合が減少しています。



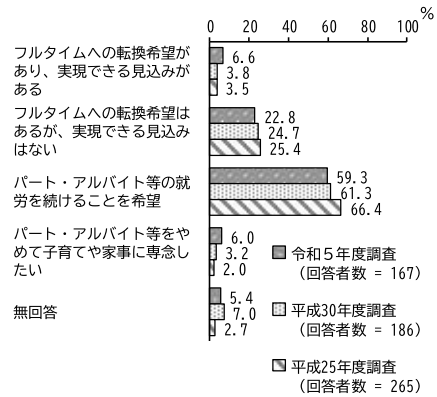
パート・アルバイト等で就労している方（問 21 で「3」「4」に○をつけた方）にうかがいます。（「1」「2」に○をつけた方は問 21－3 へ）

問 21－1 フルタイム（1 週 5 日程度・1 日 8 時間程度以上の就労）への転換希望はありますか。（1～4 の項目について、母親、父親それぞれに○は 1 つ）

母親（○は1つ）

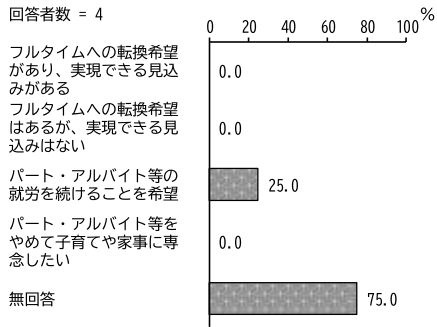
「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」の割合が 59.3%と最も高く、次いで「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」の割合が 22.8%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



父親（○は1つ）

「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」が 1 件となっています。



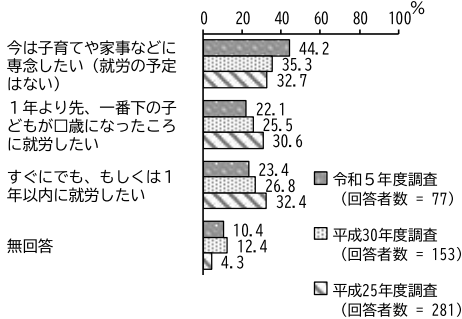
問 21 の「母親」または「父親」について、「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。(該当しない方は問 21-3 へ)

問 21-2 就労したいという希望はありますか。(○は1つ)
選んだ番号に□がある場合は、□内に数字をご記入ください。(数字は一枠に一字)

(1) 母親

「今は子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」の割合が 44.2%と最も高く、次いで「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」の割合が 23.4%、「1年より先、一番下の子どもが□歳になったところに就労したい」の割合が 22.1%となっています。

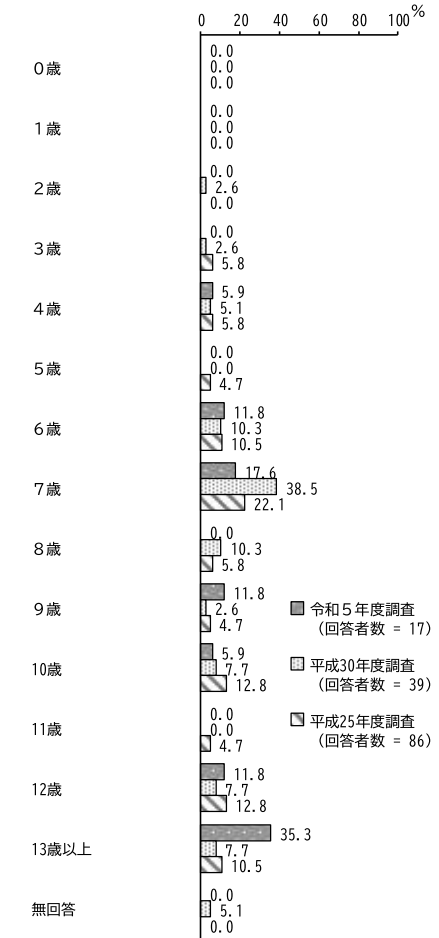
平成 30 年度調査と比較すると、「今は子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」の割合が増加しています。



就労を開始したい時の子どもの年齢

「13 歳以上」の割合が 35.3%と最も高く、次いで「7 歳」の割合が 17.6%、「6 歳」、「9 歳」、「12 歳」の割合が 11.8%となっています。

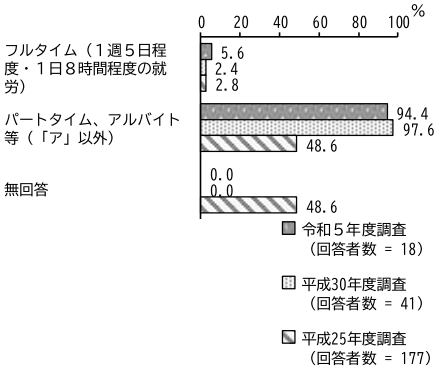
平成 30 年度調査と比較すると、「9 歳」「13 歳以上」の割合が増加しています。一方、「7 歳」「8 歳」の割合が減少しています。



希望する就労形態

「フルタイム(1 週 5 日程度・1 日 8 時間程度の就労)」の割合が 5.6%、「パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)」の割合が 94.4%となっています。

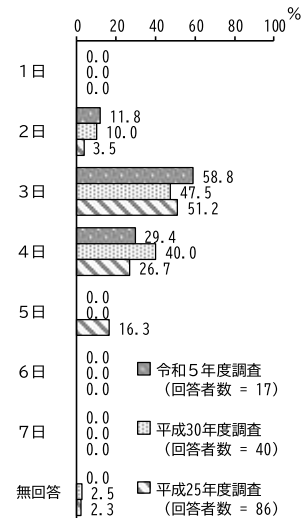
平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



パートタイム、アルバイト等の希望就労日数

「3日」の割合が 58.8%と最も高く、次いで「4日」の割合が 29.4%、「2日」の割合が 11.8%となっています。

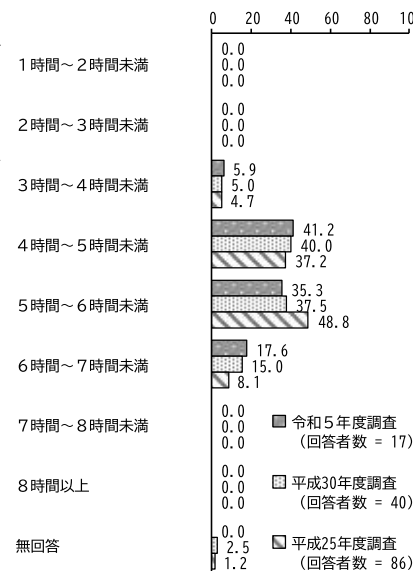
平成 30 年度調査と比較すると、「3日」の割合が増加しています。一方、「4日」の割合が減少しています。



パートタイム、アルバイト等の希望就労時間

「4時間～5時間未満」の割合が 41.2%と最も高く、次いで「5時間～6時間未満」の割合が 35.3%、「6時間～7時間未満」の割合が 17.6%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



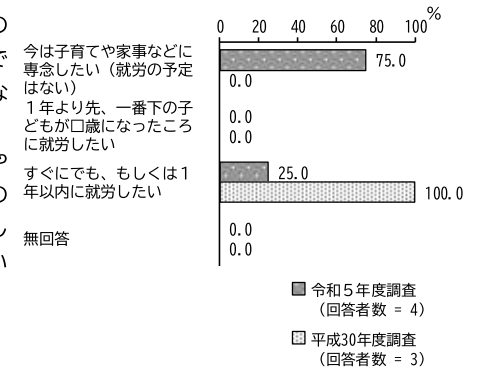
(2) 父親

「今は子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」が3件となっています。「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が1件となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「今は子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」の割合が増加しています。一方、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」の割合が減少しています。

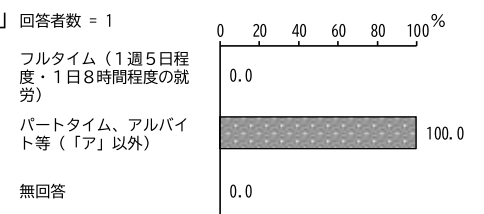
就労を開始したい時の子どもの年齢

有効回答がありませんでした。



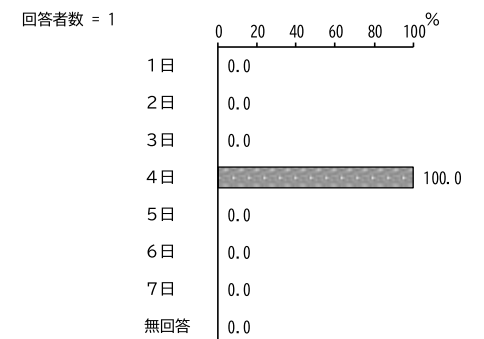
希望する就労形態

「パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)」回答者数 = 1
が1件となっています。

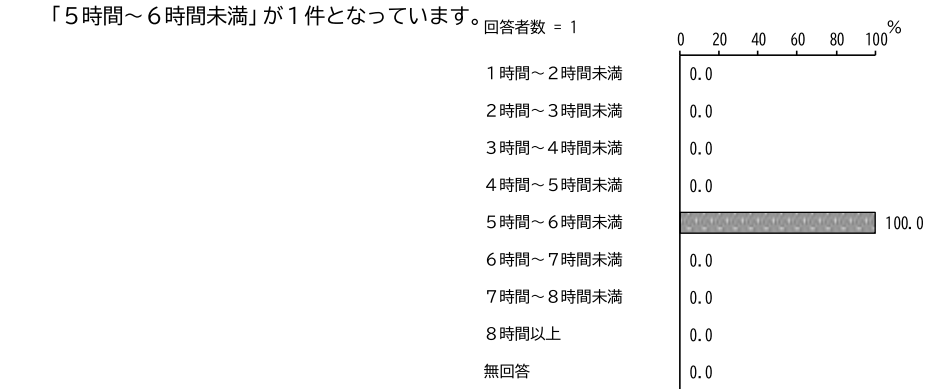


パートタイム、アルバイト等の希望就労日数

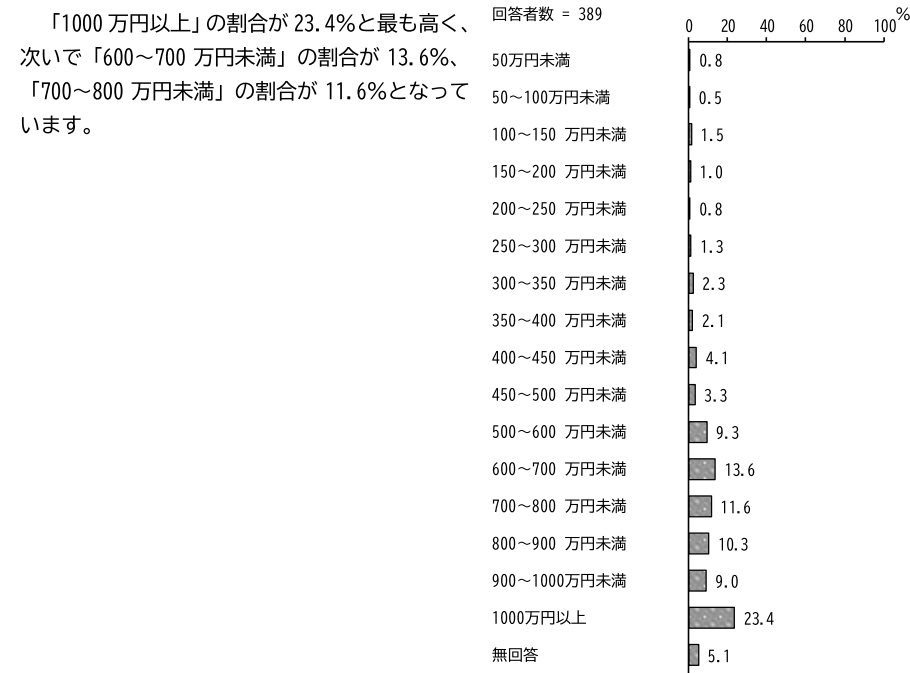
「4日」が1件となっています。



パートタイム、アルバイト等の希望就労時間



問 21－3 世帯全体のおおよその年間収入（税込）はいくらですか。（○は1つ）



【両親の就労状況別】

両親の就労状況別にみると、父フルタイム×母フルタイムで「1000万円以上」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	50万円未満	50～100万円未満	100～150万円未満	150～200万円未満	200～250万円未満	250～300万円未満	300～350万円未満	350～400万円未満	400～450万円未満
全 体	0.8	0.5	1.5	1.0	0.8	1.3	2.3	2.1	4.1
父フルタイム×母フルタイム	－	－	－	－	－	－	0.3	0.5	0.3
父フルタイム×母パート	－	－	0.3	－	－	0.3	1.5	1.0	3.1
父フルタイム×母働いていない	－	－	－	0.3	0.3	－	－	0.3	0.3
父パート×母フルタイム	－	－	－	－	－	－	－	－	－
父パート×母パート	－	－	－	－	－	－	－	－	－
父パート×母働いていない	－	－	0.3	－	－	－	－	－	－
父働いていない×母フルタイム	－	－	－	－	－	－	0.3	－	－
父働いていない×母パート	－	－	－	－	－	－	－	－	－
父働いていない×母働いていない	0.3	－	－	－	－	－	－	－	－
回答者数（件）	3	2	6	4	3	5	9	8	16

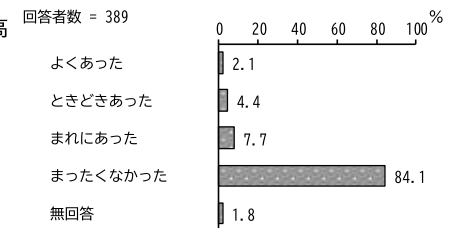
単位：％

区分	40～50万円未満	50～60万円未満	60～70万円未満	70～80万円未満	80～90万円未満	90～100万円未満	100万円以上	無回答
全 体	3.3	9.3	13.6	11.6	10.3	9.0	23.4	5.1
父フルタイム ×母フルタイム	0.3	1.0	3.3	1.8	3.6	2.8	14.7	1.5
父フルタイム ×母パート	1.5	5.4	7.2	6.7	4.6	2.1	4.9	1.8
父フルタイム ×母働いていない	1.0	2.1	1.8	2.6	1.0	4.1	3.3	0.8
父パート ×母フルタイム	－	－	0.3	－	－	－	0.3	0.3
父パート ×母パート	－	－	－	－	－	－	－	－
父パート ×母働いていない	－	－	－	－	－	－	－	－
父働いていない ×母フルタイム	－	－	－	－	0.3	－	－	－
父働いていない ×母パート	－	－	－	－	－	－	－	－
父働いていない ×母働いていない	－	－	－	－	－	－	－	－
回答者数（件）	13	36	53	45	40	35	91	20

※各クロス項目について総数を分母にして集計しています。

問 21－4 あなたの世帯では、過去1年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする衣服が買えないことがありましたか。ただし、高価な衣服や貴金属・宝飾品は含みません。（○は1つ）

「まったくなかった」の割合が84.1%と最も高くなっています。



【両親の就労状況別】

両親の就労状況別にみると、大きな差はみられません。

単位：％

区分	回答者数 (件)	よくあった	ときどきあった	まれにあった	まったくなかった	無回答
全 体	389	2.1	4.4	7.7	84.1	1.8
父フルタイム×母フルタイム	117	0.9	3.4	5.1	85.5	5.1
父フルタイム×母パート	157	1.9	3.2	7.6	86.6	0.6
父フルタイム×母働いていない	69	2.9	4.3	4.3	88.4	－
父パート×母フルタイム	3	－	－	－	100.0	－
父パート×母パート	－	－	－	－	－	－
父パート×母働いていない	1	－	－	－	100.0	－
父働いていない×母フルタイム	2	－	－	－	100.0	－
父働いていない×母パート	－	－	－	－	－	－
父働いていない×母働いていない	1	－	－	－	100.0	－

【世帯年収別】

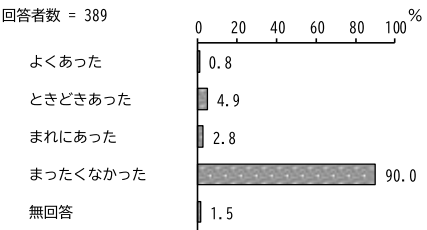
世帯年収別にみると、高い年収の区分で「まったくなかった」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	よくあつた	ときどきあつた	まれにあつた	まったくなかった	無回答
全 体	389	2.1	4.4	7.7	84.1	1.8
50 万円未満	3	—	33.3	—	66.7	—
50～100 万円未満	2	50.0	—	—	50.0	—
100～150 万円未満	6	16.7	33.3	16.7	33.3	—
150～200 万円未満	4	—	25.0	50.0	25.0	—
200～250 万円未満	3	33.3	33.3	—	33.3	—
250～300 万円未満	5	20.0	—	—	80.0	—
300～350 万円未満	9	—	11.1	—	88.9	—
350～400 万円未満	8	—	12.5	25.0	62.5	—
400～450 万円未満	16	6.3	6.3	31.3	56.3	—
450～500 万円未満	13	7.7	7.7	15.4	69.2	—
500～600 万円未満	36	—	8.3	11.1	80.6	—
600～700 万円未満	53	3.8	1.9	3.8	90.6	—
700～800 万円未満	45	—	2.2	6.7	91.1	—
800～900 万円未満	40	—	2.5	2.5	92.5	2.5
900～1000 万円未満	35	—	—	8.6	91.4	—
1000 万円以上	91	—	1.1	1.1	97.8	—

問 21－5 あなたの世帯では、過去 1 年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする食料が買えないことがありましたか。ただし、嗜好品は含みません。(○は 1 つ)

「まったくなかった」の割合が 90.0％と最も高くなっています。



【両親の就労状況別】

両親の就労状況別にみると、大きな差はみられません。

単位：％

区分	回答者数 (件)	よくあつた	ときどきあつた	まれにあつた	まったくなかった	無回答
全 体	389	0.8	4.9	2.8	90.0	1.5
父フルタイム×母フルタイム	117	—	2.6	3.4	89.7	4.3
父フルタイム×母パート	157	1.3	3.8	1.3	93.0	0.6
父フルタイム×母働いていない	69	—	7.2	1.4	91.3	—
父パート×母フルタイム	3	—	—	—	100.0	—
父パート×母パート	—	—	—	—	—	—
父パート×母働いていない	1	—	—	—	100.0	—
父働いていない×母フルタイム	2	—	—	—	100.0	—
父働いていない×母パート	—	—	—	—	—	—
父働いていない×母働いていない	1	—	—	—	100.0	—

【世帯年収別】

世帯年収別にみると高い年収の区分で「まったくなかった」の割合が高くなっています。

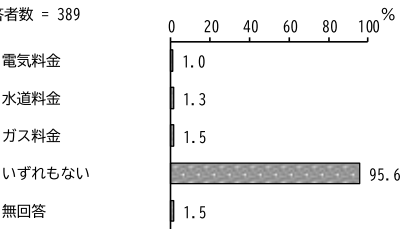
単位：％

区分	回答者数 (件)	よくあつた	ときどきあつた	まれにあつた	まったくなかった	無回答
全 体	389	0.8	4.9	2.8	90.0	1.5
50 万円未満	3	—	—	33.3	66.7	—
50～100 万円未満	2	—	50.0	—	50.0	—
100～150 万円未満	6	16.7	33.3	—	50.0	—
150～200 万円未満	4	—	75.0	—	25.0	—
200～250 万円未満	3	—	66.7	—	33.3	—
250～300 万円未満	5	20.0	—	—	80.0	—
300～350 万円未満	9	—	—	22.2	77.8	—
350～400 万円未満	8	—	12.5	12.5	75.0	—
400～450 万円未満	16	6.3	—	12.5	81.3	—
450～500 万円未満	13	—	15.4	—	84.6	—
500～600 万円未満	36	—	8.3	—	91.7	—
600～700 万円未満	53	—	1.9	3.8	94.3	—
700～800 万円未満	45	—	4.4	—	95.6	—
800～900 万円未満	40	—	2.5	2.5	95.0	—
900～1000 万円未満	35	—	—	—	100.0	—
1000 万円以上	91	—	—	1.1	98.9	—

問 21－6 あなたの世帯では、過去 1 年の間に、以下の料金について、経済的な理由で未払いになったことがありましたか。(○はいくつでも)

「いずれもない」の割合が 95.6％と最も高くなっています。

回答者数 = 389



【両親の就労状況別】

両親の就労状況別にみると、大きな差はみられません。

単位：％

区分	回答者数 (件)	電気料金	水道料金	ガス料金	いずれもない	無回答
全 体	389	1.0	1.3	1.5	95.6	1.5
父フルタイム×母フルタイム	117	0.9	0.9	0.9	94.0	4.3
父フルタイム×母パート	157	—	0.6	1.9	96.8	0.6
父フルタイム×母働いていない	69	—	—	—	100.0	—
父パート×母フルタイム	3	—	—	—	100.0	—
父パート×母パート	—	—	—	—	—	—
父パート×母働いていない	1	—	—	—	100.0	—
父働いていない×母フルタイム	2	—	—	—	100.0	—
父働いていない×母パート	—	—	—	—	—	—
父働いていない×母働いていない	1	—	—	—	100.0	—

【世帯年収別】

世帯年収別にみると、大きな差はみられません。

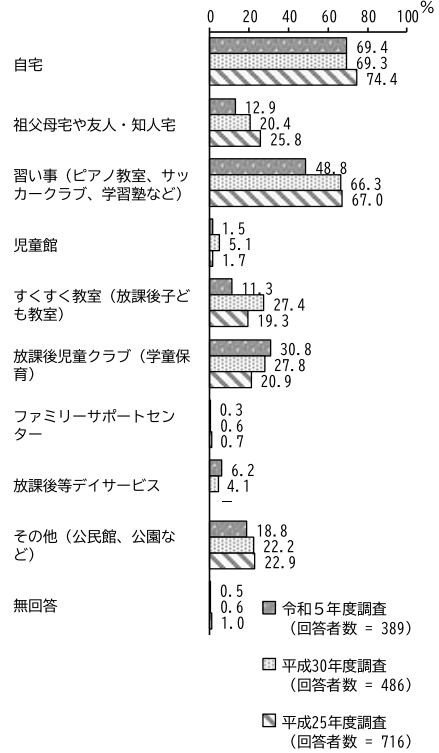
単位：％

区分	回答者数 (件)	電気料金	水道料金	ガス料金	いずれもない	無回答
全 体	389	1.0	1.3	1.5	95.6	1.5
50 万円未満	3	—	—	—	100.0	—
50～100 万円未満	2	50.0	50.0	—	50.0	—
100～150 万円未満	6	—	16.7	33.3	66.7	—
150～200 万円未満	4	—	—	—	100.0	—
200～250 万円未満	3	33.3	33.3	—	66.7	—
250～300 万円未満	5	—	—	—	100.0	—
300～350 万円未満	9	—	—	—	100.0	—
350～400 万円未満	8	12.5	12.5	12.5	75.0	—
400～450 万円未満	16	—	6.3	—	93.8	—
450～500 万円未満	13	—	—	—	100.0	—
500～600 万円未満	36	—	—	5.6	94.4	—
600～700 万円未満	53	—	—	1.9	98.1	—
700～800 万円未満	45	—	—	—	100.0	—
800～900 万円未満	40	—	—	—	100.0	—
900～1000 万円未満	35	—	—	—	100.0	—
1000 万円以上	91	—	—	—	100.0	—

(4) すべての方に、お子さんの放課後児童クラブの利用等について

問 22 お子さんについて、放課後（平日の小学校、支援学校等終了後）の時間をどのような場所で過ごしていますか。（○はいくつでも）
また、それぞれ利用している日数（週当たり）を数字でご記入ください。
（数字は一桁に一字）
「6. 放課後児童クラブ」を利用している場合には、利用している時間帯、土日の利用状況についてもお答えください。
（時間帯は数字で記入、土日の利用はどちらか1つに○）
時間は必ず（例）17時 のように24時間制でご記入ください。

「自宅」の割合が69.4%と最も高く、次いで「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」の割合が48.8%、「放課後児童クラブ（学童保育）」の割合が30.8%となっています。
平成30年度調査と比較すると、「祖父母宅や友人・知人宅」「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」「すくすく教室（放課後子ども教室）」の割合が減少しています。

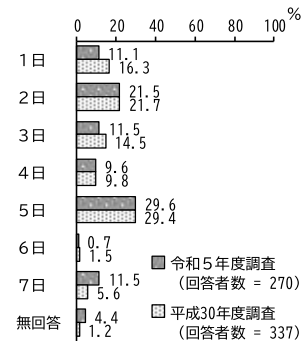


※前々回調査では、「放課後等デイサービス」の選択肢はありませんでした。

1. 自宅の日数

「5日」の割合が29.6%と最も高く、次いで「2日」の割合が21.5%、「3日」、「7日」の割合が11.5%となっています。

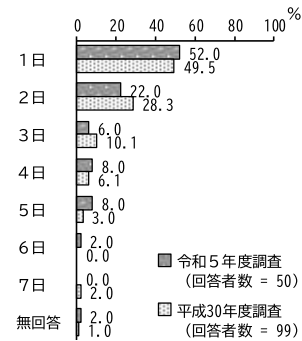
平成30年度調査と比較すると、「7日」の割合が増加しています。一方、「1日」の割合が減少しています。



2. 祖父母宅や友人・知人宅の日数

「1日」の割合が52.0%と最も高く、次いで「2日」の割合が22.0%となっています。

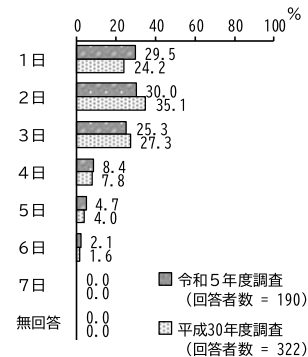
平成30年度調査と比較すると、「5日」の割合が増加しています。一方、「2日」の割合が減少しています。



3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）の日数

「2日」の割合が30.0%と最も高く、次いで「1日」の割合が29.5%、「3日」の割合が25.3%となっています。

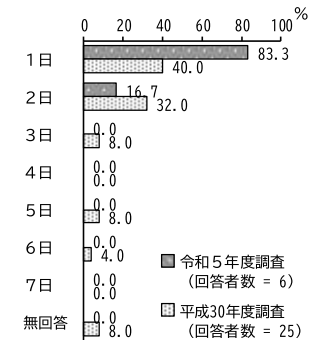
平成30年度調査と比較すると、「1日」の割合が増加しています。一方、「2日」の割合が減少しています。



4. 児童館の日数

「1日」が5件となっています。「2日」が1件となっています。

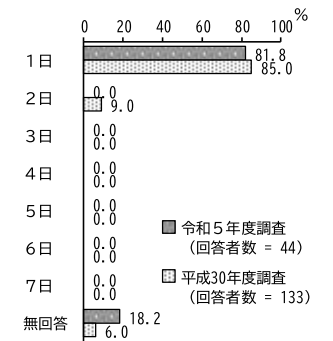
平成30年度調査と比較すると、「1日」の割合が増加しています。一方、「2日」「3日」「5日」の割合が減少しています。



5. すくすく教室（放課後子ども教室）の日数

「1日」の割合が81.8%と最も高くなっています。

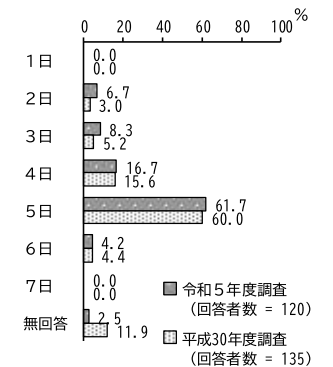
平成30年度調査と比較すると、「2日」の割合が減少しています。



6. 放課後児童クラブ（学童保育）の日数

「5日」の割合が61.7%と最も高く、次いで「4日」の割合が16.7%となっています。

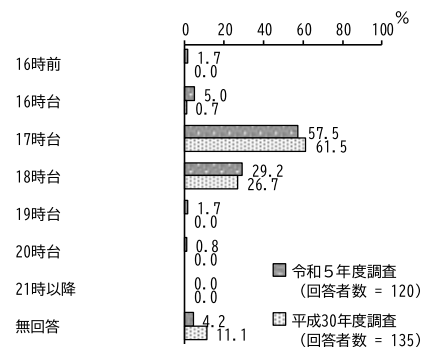
平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



利用終了時間

「17 時台」の割合が 57.5%と最も高く、次いで「18 時台」の割合が 29.2%となっています。

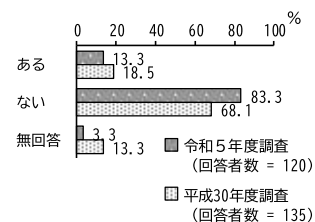
平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



土日の利用

「ある」の割合が 13.3%、「ない」の割合が 83.3%となっています。

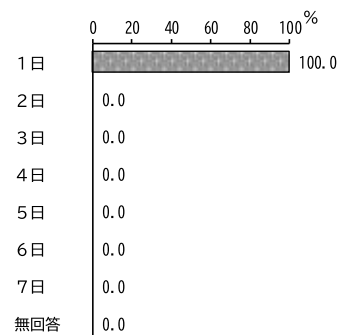
平成 30 年度調査と比較すると、「ない」の割合が増加しています。一方、「ある」の割合が減少しています。



7. ファミリーサポートセンターの日数

「1 日」が 1 件となっています。

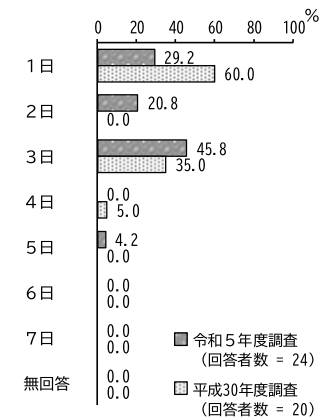
回答者数 = 1



8. 放課後等デイサービスの日数

「3 日」の割合が 45.8%と最も高く、次いで「1 日」の割合が 29.2%、「2 日」の割合が 20.8%となっています。

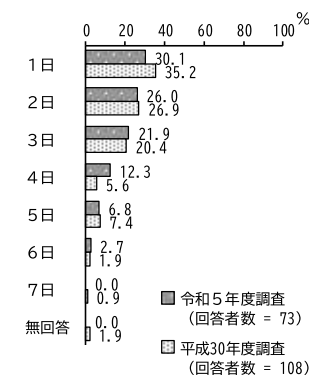
平成 30 年度調査と比較すると、「2 日」「3 日」の割合が増加しています。一方、「1 日」「4 日」の割合が減少しています。



9. その他の日数

「1 日」の割合が 30.1%と最も高く、次いで「2 日」の割合が 26.0%、「3 日」の割合が 21.9%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「4 日」の割合が増加しています。一方、「1 日」の割合が減少しています。

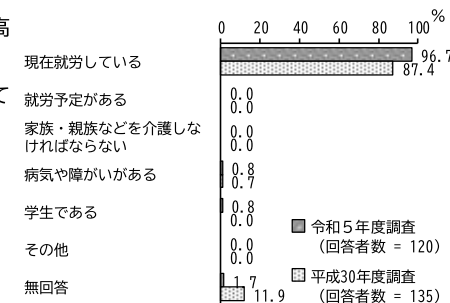


問 22 で「6. 放課後児童クラブ（学童保育）」に○をつけた方にお伺いします。

問 22－1 利用している主な理由をお答えください。（○は 1 つ）

「現在就労している」の割合が 96.7%と最も高くなっています。

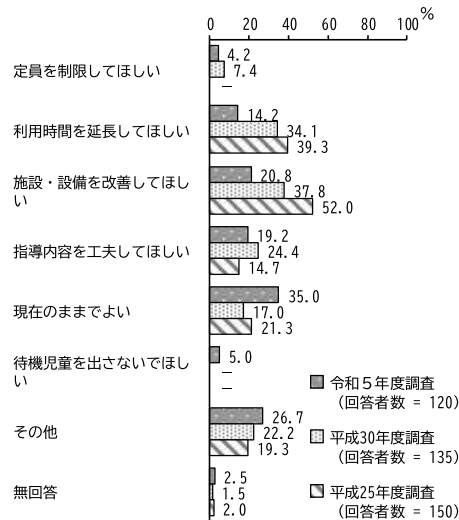
平成 30 年度調査と比較すると、「現在就労している」の割合が増加しています。



問 22-2 放課後児童クラブに対してどのように感じておられますか。
(○はいくつでも)

「現在のままでよい」の割合が35.0%と最も高く、次いで「施設・設備を改善してほしい」の割合が20.8%、「指導内容を工夫してほしい」の割合が19.2%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「現在のままでよい」の割合が増加しています。一方、「利用時間を延長してほしい」「施設・設備を改善してほしい」「指導内容を工夫してほしい」の割合が減少しています。



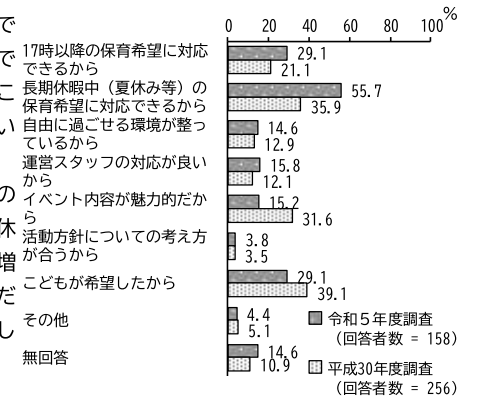
※前回、前々回調査では、「待機児童を出さないでほしい」の選択肢はありませんでした。
※前々回調査では、「定員を制限してほしい」の選択肢はありませんでした。

問 22 で「4. 児童館」「5. すくすく教室（放課後子ども教室）」「6. 放課後児童クラブ（学童保育）」に○をつけた方にうかがいます。

問 23 放課後の居場所について利用している理由は何ですか。
(あてはまるものすべてに○)

「長期休暇中（夏休み等）の保育希望に対応できるから」の割合が55.7%と最も高く、次いで「17時以降の保育希望に対応できるから」、「17時以降の保育希望に対応できるから、こどもが希望したから」の割合が29.1%となっています。

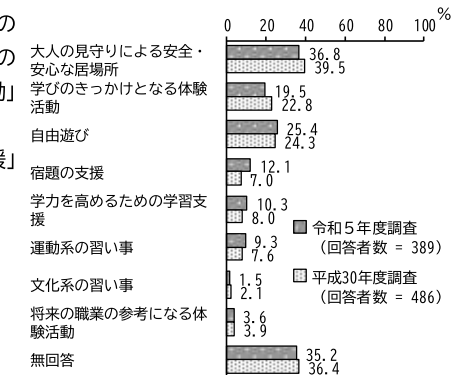
平成30年度調査と比較すると、「17時以降の保育希望に対応できるから」「長期休暇中（夏休み等）の保育希望に対応できるから」の割合が増加しています。一方、「イベント内容が魅力的だから」「こどもが希望したから」の割合が減少しています。



問 24 お子さんの放課後に必要と思うものは何ですか。(○は2つまで)

「大人の見守りによる安全・安心な居場所」の割合が36.8%と最も高く、次いで「自由遊び」の割合が25.4%、「学びのきっかけとなる体験活動」の割合が19.5%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「宿題の支援」の割合が増加しています。

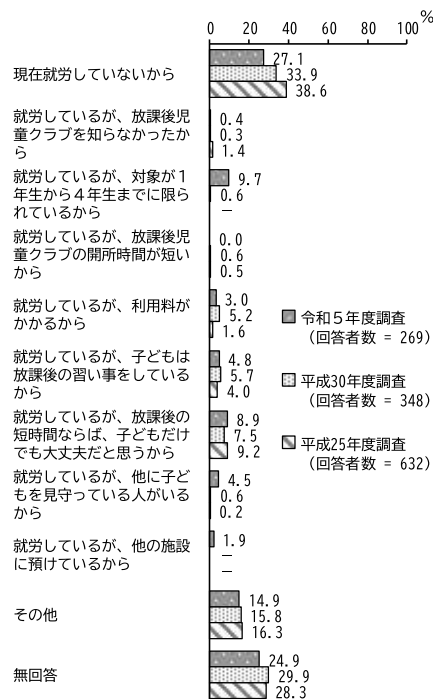


問 22 で「6. 放課後児童クラブ（学童保育）」以外に○をつけた方におうかがいします。

問 25 利用していない理由をお答えください。（最も当てはまるもの 1 つに○）

「現在就労していないから」の割合が 27.1%と最も高くなっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「就労しているが、対象が 1 年生から 4 年生までに限られているから」の割合が増加しています。一方、「現在就労していないから」の割合が減少しています。



※前回、前々回調査では、「就労しているが、他の施設に預けているから」の選択肢はありませんでした。

※前々回調査では、「就労しているが、対象が 1 年生から 4 年生までに限られているから」の選択肢はありませんでした。

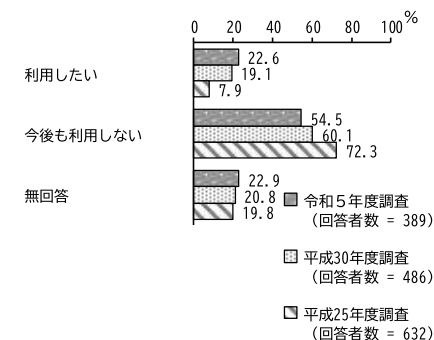
※前回、前々回調査では、1～4 年生の保護者に調査票を配布し、今回調査では、1～6 年生の保護者に調査票を配布しました。

問 26 お子さんについて、今後、放課後児童クラブを利用したいとお考えですか。（○は 1 つ）

「1. 利用したい」を選んだ人は、希望する日数、時間（1 日当たり）、時間帯も口内に数字でご記入ください。時間は、必ず 24 時間制で記入してください。

「利用したい」の割合が 22.6%、「今後も利用しない」の割合が 54.5%となっています。

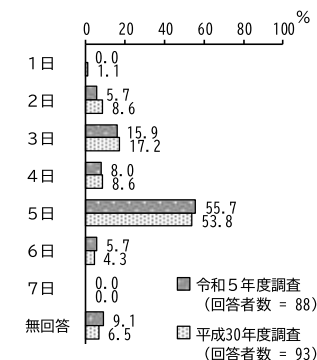
平成 30 年度調査と比較すると、「今後も利用しない」の割合が減少しています。



1 週あたりの希望利用日数

「5 日」の割合が 55.7%と最も高く、次いで「3 日」の割合が 15.9%となっています。

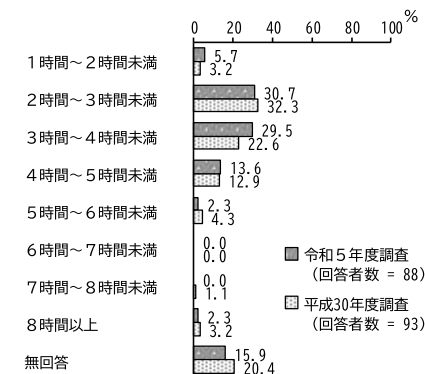
平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



1 日あたりの希望利用時間

「2 時間～3 時間未満」の割合が 30.7%と最も高く、次いで「3 時間～4 時間未満」の割合が 29.5%、「4 時間～5 時間未満」の割合が 13.6%となっています。

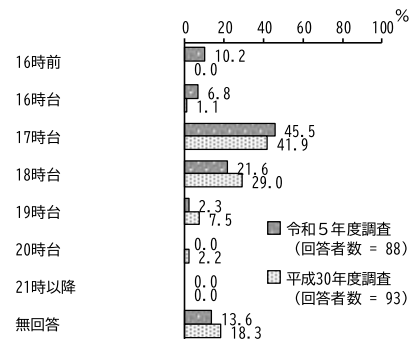
平成 30 年度調査と比較すると、「3 時間～4 時間未満」の割合が増加しています。



希望利用終了時間

「17 時台」の割合が 45.5%と最も高く、次いで「18 時台」の割合が 21.6%、「16 時前」の割合が 10.2%となっています。

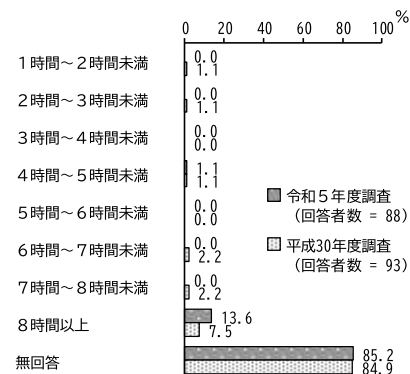
平成 30 年度調査と比較すると、「16 時前」「16 時台」の割合が増加しています。一方、「18 時台」「19 時台」の割合が減少しています。



土日の1日あたり希望利用時間

「8 時間以上」の割合が 13.6%と最も高くなっています。

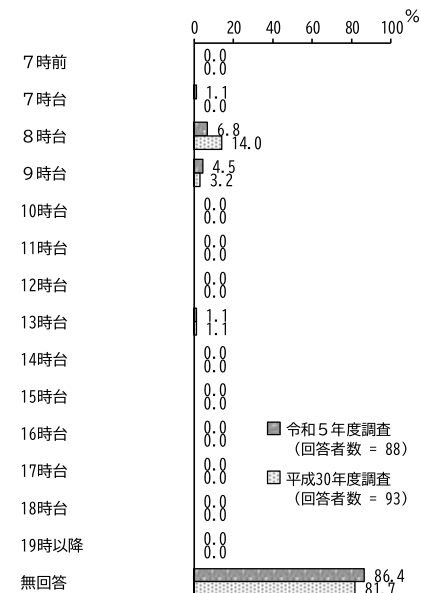
平成 30 年度調査と比較すると、「8 時間以上」の割合が増加しています。



土日の希望利用開始時間

「8 時台」の割合が 6.8%と最も高くなっています。

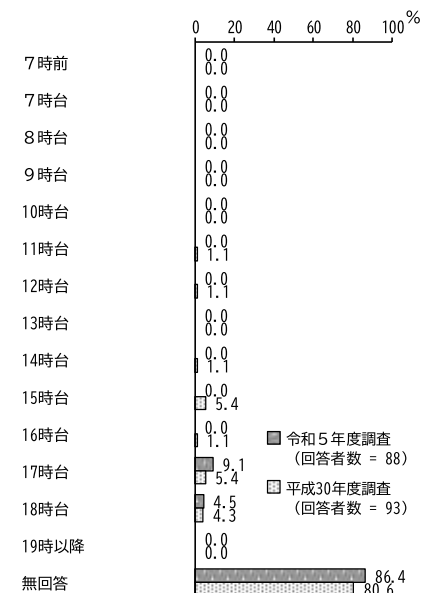
平成 30 年度調査と比較すると、「8 時台」の割合が減少しています。



土日の希望利用終了時間

「17 時台」の割合が 9.1%と最も高くなっています。

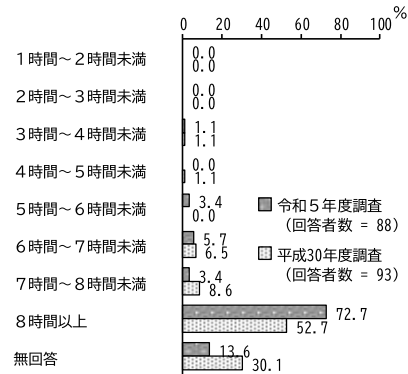
平成 30 年度調査と比較すると、「15 時台」の割合が減少しています。



長期休業期間の1日あたりの希望利用時間

「8時間以上」の割合が72.7%と最も高くなっています。

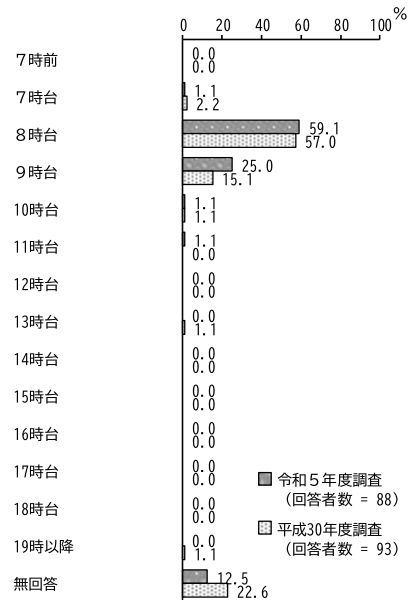
平成30年度調査と比較すると、「8時間以上」の割合が増加しています。一方、「7時間～8時間未満」の割合が減少しています。



長期休業期間の希望利用開始時間

「8時台」の割合が59.1%と最も高く、次いで「9時台」の割合が25.0%となっています。

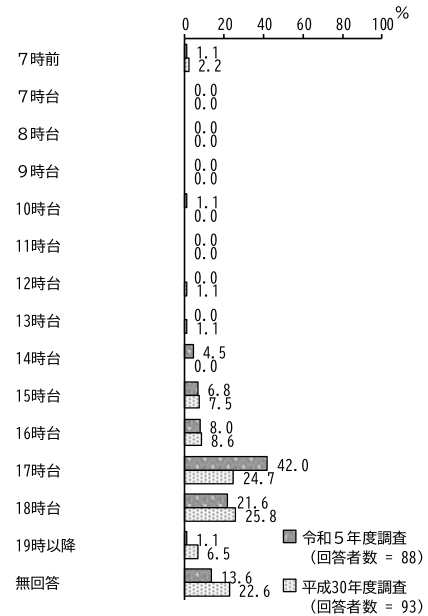
平成30年度調査と比較すると、「9時台」の割合が増加しています。



長期休業期間の希望利用終了時間

「17時台」の割合が42.0%と最も高く、次いで「18時台」の割合が21.6%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「17時台」の割合が増加しています。一方、「19時以降」の割合が減少しています。

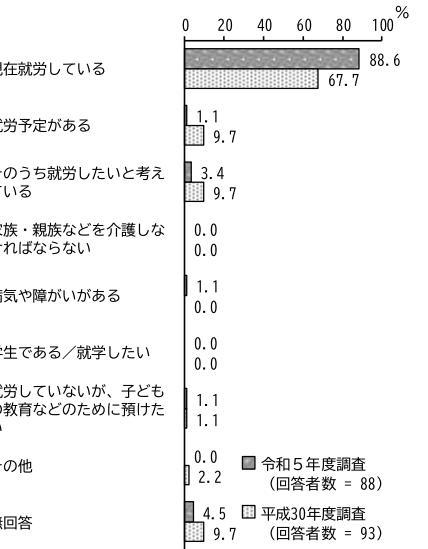


問26で「1. 利用したい」に○をつけた方におうかがいします。(該当しない方は問27へ)

問26-1 利用したい理由をお答えください。(○は1つ)

「現在就労している」の割合が88.6%と最も高くなっています。

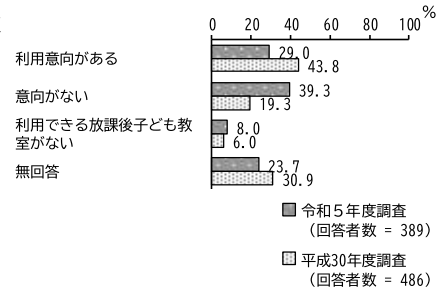
平成30年度調査と比較すると、「現在就労している」の割合が増加しています。一方、「就労予定がある」「そのうち就労したいと考えている」の割合が減少しています。



問 27 放課後児童クラブと連携して行うサービスとして『すくすく教室（放課後子ども教室）』がありますが、その利用意向はありますか。（○は1つ）

「意向がない」の割合が39.3%と最も高く、次いで「利用意向がある」の割合が29.0%となっています。

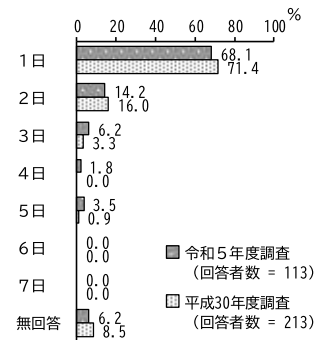
平成30年度調査と比較すると、「意向がない」の割合が増加しています。一方、「利用意向がある」の割合が減少しています。



希望利用日数

「1日」の割合が68.1%と最も高く、次いで「2日」の割合が14.2%となっています。

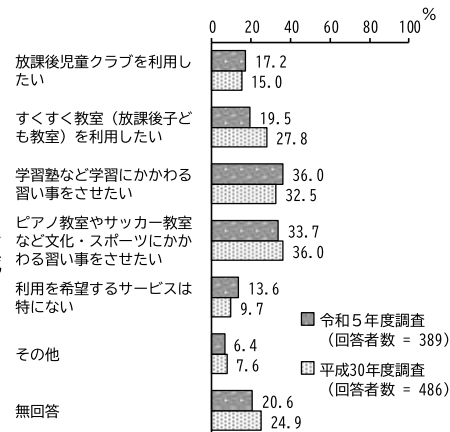
平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



問 28 宛名のお子さんについて、小学5年生以降の放課後の過ごし方として、どのようなことを望みますか。（○はいくつでも）

「学習塾など学習にかかわる習い事をさせたい」の割合が36.0%と最も高く、次いで「ピアノ教室やサッカー教室など文化・スポーツにかかわる習い事をさせたい」の割合が33.7%、「すくすく教室（放課後子ども教室）を利用したい」の割合が19.5%となっています。

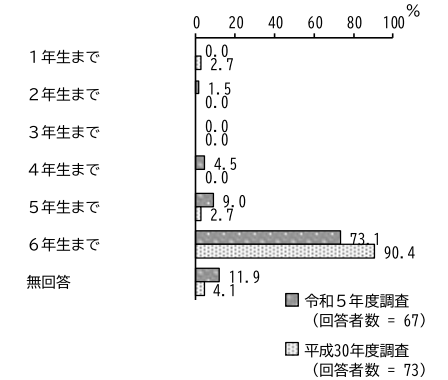
平成30年度調査と比較すると、「すくすく教室（放課後子ども教室）を利用したい」の割合が減少しています。



利用したい学年

「6年生まで」の割合が73.1%と最も高くなっています。

平成30年度調査と比較すると、「5年生まで」の割合が増加しています。一方、「6年生まで」の割合が減少しています。

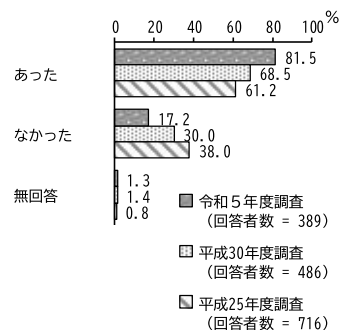


(5) すべての方に、お子さんの病気の際の対応について

問 29 この1年間に、お子さんが病気やケガで学校を休んだことはありますか。
(○は1つ)

「あった」の割合が81.5%、「なかった」の割合が17.2%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「あった」の割合が増加しています。一方、「なかった」の割合が減少しています。

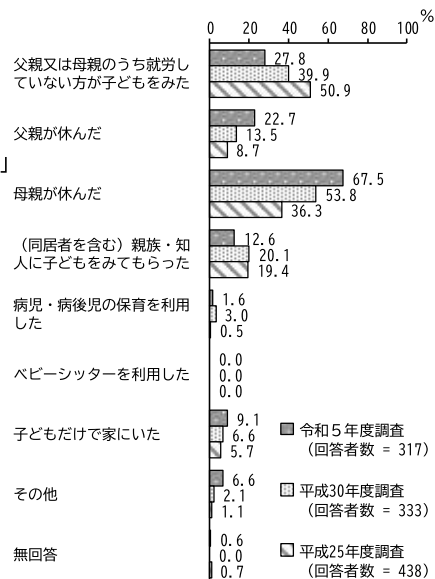


問 29 で「1. あった」に○をつけた方にうかがいます。

問 29-1 お子さんが病気やけがで学校を休んだ場合に、この1年間に行った対応として当てはまる番号(1~8)に○をつけてください。(○はいくつでも)
○をつけた場合、それぞれのおおよその日数も□内に数字でご記入ください。
(半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。数字は一枠に一字)

「母親が休んだ」の割合が67.5%と最も高く、次いで「父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた」の割合が27.8%、「父親が休んだ」の割合が22.7%となっています。

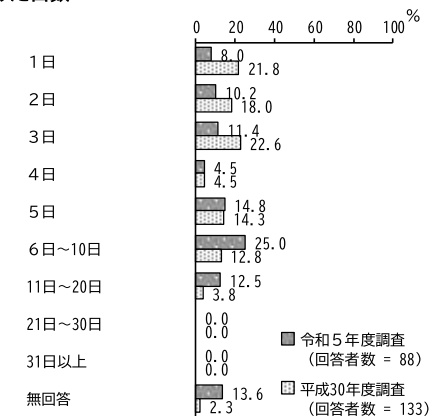
平成30年度調査と比較すると、「父親が休んだ」「母親が休んだ」の割合が増加しています。一方、「父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた」「(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった」の割合が減少しています。



1. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた日数

「6日~10日」の割合が25.0%と最も高く、次いで「5日」の割合が14.8%、「11日~20日」の割合が12.5%となっています。

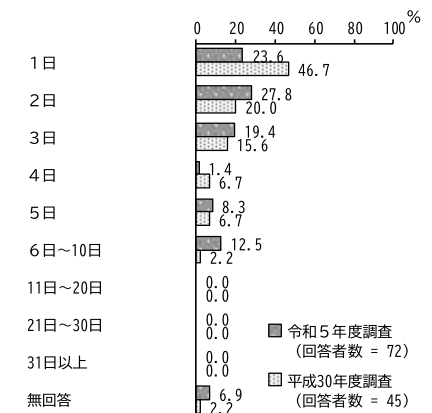
平成30年度調査と比較すると、「6日~10日」「11日~20日」の割合が増加しています。一方、「1日」「2日」「3日」の割合が減少しています。



2. 父親が休んだ日数

「2日」の割合が27.8%と最も高く、次いで「1日」の割合が23.6%、「3日」の割合が19.4%となっています。

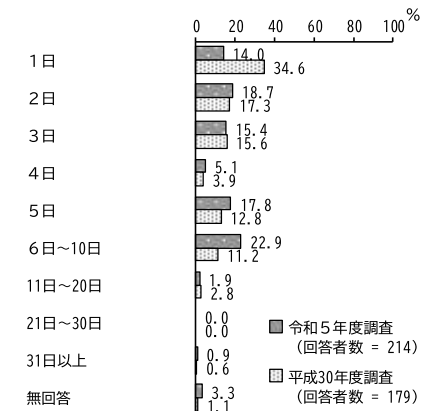
平成30年度調査と比較すると、「2日」「6日~10日」の割合が増加しています。一方、「1日」「4日」の割合が減少しています。



3. 母親が休んだ日数

「6日~10日」の割合が22.9%と最も高く、次いで「2日」の割合が18.7%、「5日」の割合が17.8%となっています。

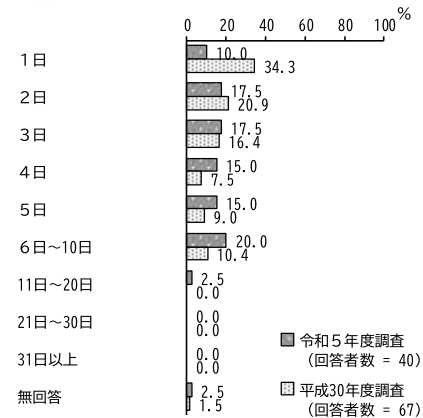
平成30年度調査と比較すると、「5日」「6日~10日」の割合が増加しています。一方、「1日」の割合が減少しています。



4. (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった日数

「6日～10日」の割合が20.0%と最も高く、次いで「2日」、「3日」の割合が17.5%となっています。

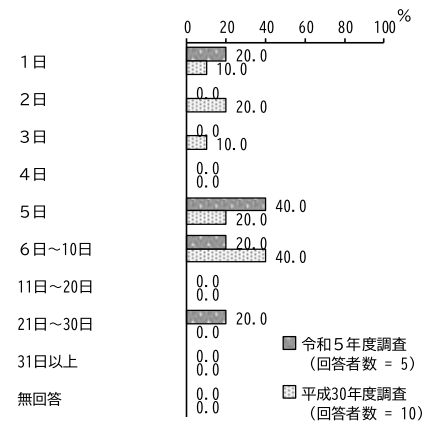
平成30年度調査と比較すると「4日」「5日」「6日～10日」の割合が増加しています。一方、「1日」の割合が減少しています。



5. 病児・病後児の保育を利用した日数

「5日」が2件となっています。「1日」、「6日～10日」、「21日～30日」が1件となっています。

平成30年度調査と比較すると、「1日」「5日」「21日～30日」の割合が増加しています。一方、「2日」「3日」「6日～10日」の割合が減少しています。



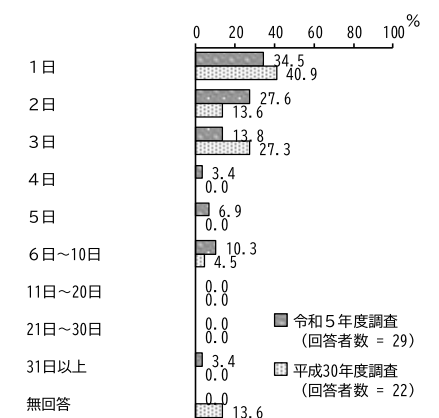
6. ベビーシッターを利用した日数

有効回答がありませんでした。

7. 子どもだけで家にいた日数

「1日」の割合が34.5%と最も高く、次いで「2日」の割合が27.6%、「3日」の割合が13.8%となっています。

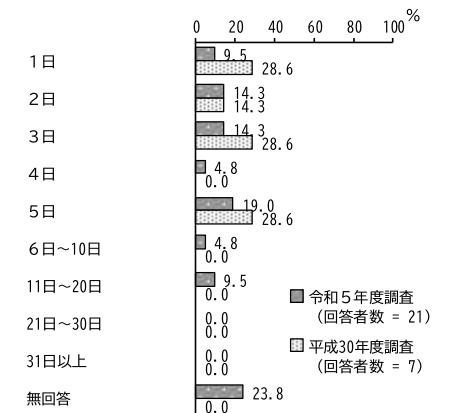
平成30年度調査と比較すると、「2日」「5日」「6日～10日」の割合が増加しています。一方、「1日」「3日」の割合が減少しています。



8. その他の日数

「5日」の割合が19.0%と最も高く、次いで「2日」、「3日」の割合が14.3%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「11日～20日」の割合が増加しています。一方、「1日」「3日」「5日」の割合が減少しています。



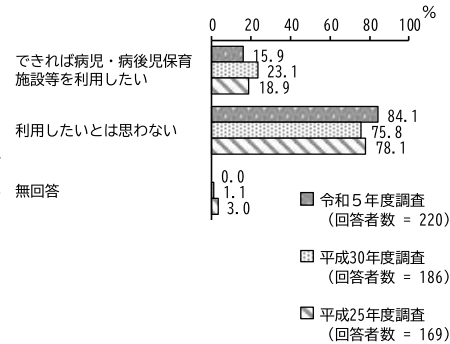
問 29-1 で「2. 父親が休んだ」「3. 母親が休んだ」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。

問 29-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。(○は1つ)

「1. 利用したい」に○をした方は、日数についても口内に数字でご記入ください。
(数字は一枠に一字)

「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」の割合が 15.9%、「利用したいとは思わない」の割合が 84.1%となっています。

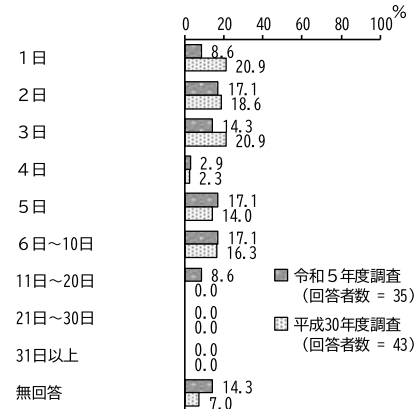
平成 30 年度調査と比較すると、「利用したいとは思わない」の割合が増加しています。一方、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」の割合が減少しています。



できれば病児・病後児保育施設等を利用したい希望日数

「2日」、「5日」、「6日～10日」の割合が 17.1%と最も高くなっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「11日～20日」の割合が増加しています。一方、「1日」、「3日」の割合が減少しています。

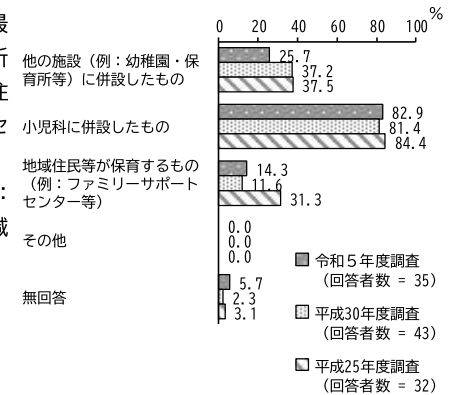


問 29-2 で「1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問 29-3 上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの形態が望ましいと思われ
ますか。(○はいくつでも)

「小児科に併設したもの」の割合が 82.9%と最も高く、次いで「他の施設（例：幼稚園・保育所等）に併設したもの」の割合が 25.7%、「地域住民等が保育するもの（例：ファミリーサポートセンター等）」の割合が 14.3%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「他の施設（例：幼稚園・保育所等）に併設したもの」の割合が減少しています。

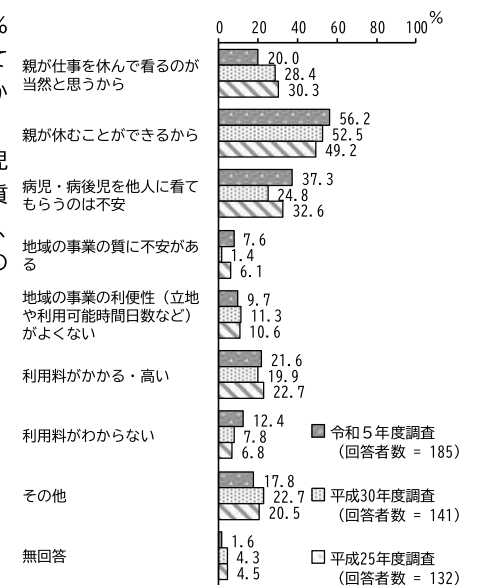


問 29-2 で「2. 利用したいとは思わない」に○をつけた方にうかがいます。

問 29-4 利用したいとは思わない理由をお答えください。(○はいくつでも)

「親が休むことができるから」の割合が 56.2%と最も高く、次いで「病児・病後児を他人に看てもらうのは不安」の割合が 37.3%、「利用料がかかる・高い」の割合が 21.6%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「病児・病後児を他人に看てもらうのは不安」「地域の事業の質に不安がある」の割合が増加しています。一方、「親が仕事を休んで看るのが当然と思うから」の割合が減少しています。

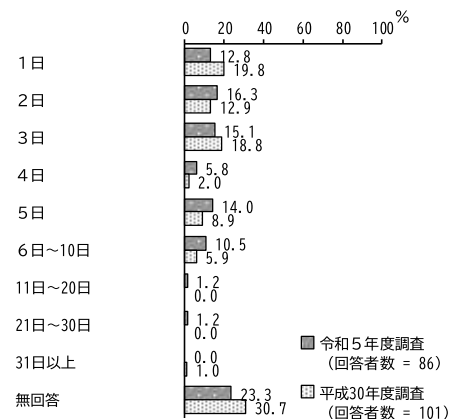


問 29-1 で「4」～「8」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。

問 29-5 その際、仕事が休めたら、何日仕事を休んで看たいと思われましたか。問 29-1 の「4」～「8」の日数のうち、仕事を休んで看たかったおおよその日数について数字でご記入ください。(数字は一桁に一字)

「2日」の割合が 16.3%と最も高く、次いで「3日」の割合が 15.1%、「5日」の割合が 14.0%となっています。

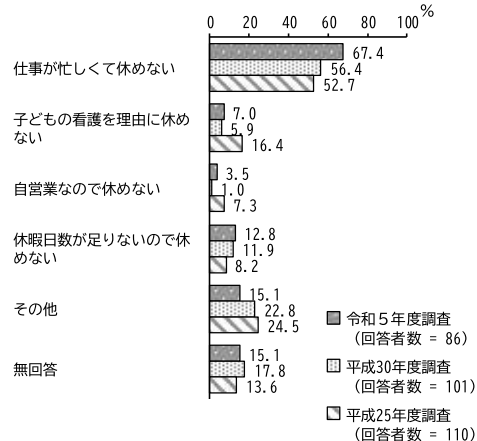
平成 30 年度調査と比較すると、「5日」の割合が増加しています。一方、「1日」の割合が減少しています。



問 29-6 休んで看ることができなかった理由をお答えください。(○はいくつでも)

「仕事が忙しくて休めない」の割合が 67.4%と最も高く、次いで「休暇日数が足りないので休めない」の割合が 12.8%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「仕事が忙しくて休めない」の割合が増加しています。一方、「その他」の割合が減少しています。

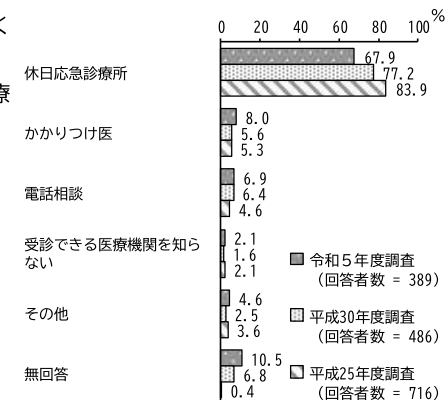


問 30 はすべての方にうかがいます。

問 30 通常、お子さんの休日や夜間の急病時には、どのように対応されていますか。(最も当てはまるもの1つに○)

「休日応急診療所」の割合が 67.9%と最も高くなっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「休日応急診療所」の割合が減少しています。



(6) すべての方に、宛名のお子さんの宿泊を伴う一時預かり等の利用について

問 31 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族（兄弟姉妹含む）の育児疲れや育児不安、病気、不定期の就労など）により、お子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか。
（預け先が見つからなかった場合も含みます）

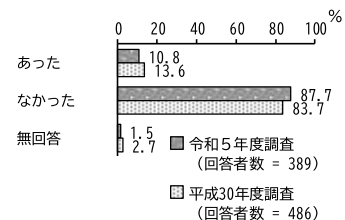
① 家族以外にみてもらわなければならないことがあったかについて、1、2の番号どちらか1つに○

② 「1.あった」に○をした人は、ア～オのうち、実際に行った対応に○。
（○はいくつでも）

また、それぞれの日数について、□内に数字を記入。（数字は一律に一字）

「あった」の割合が10.8%、「なかった」の割合が87.7%となっています。

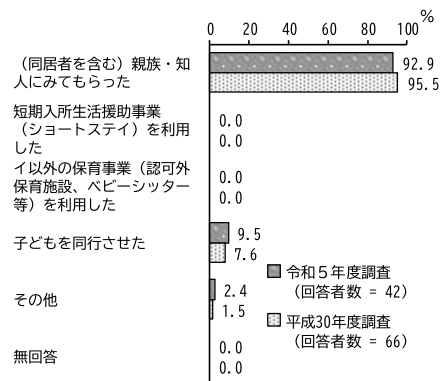
平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



あった

「(同居者を含む)親族・知人にみてもらった」の割合が92.9%と最も高くなっています。

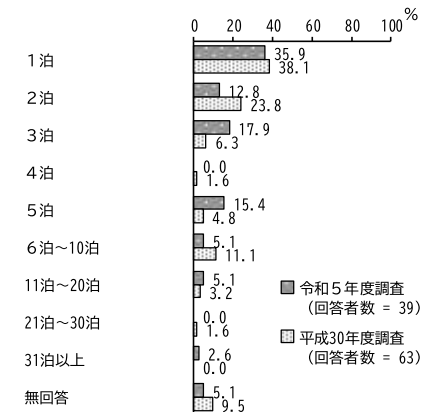
平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



ア. (同居者を含む)親族・知人にみてもらった日数

「1泊」の割合が35.9%と最も高く、次いで「3泊」の割合が17.9%、「5泊」の割合が15.4%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「3泊」「5泊」の割合が増加しています。一方、「2泊」「6泊～10泊」の割合が減少しています。



イ. 短期入所生活援助事業(ショートステイ)を利用した日数

有効回答がありませんでした。

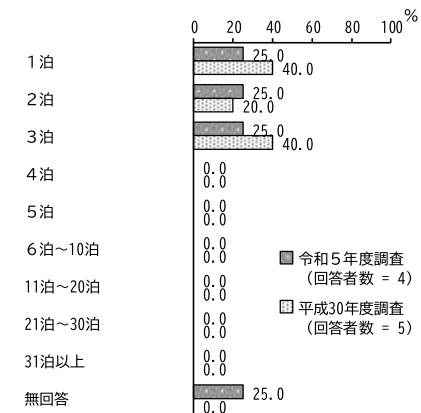
ウ. イ以外の保育事業(認可外保育施設、ベビーシッター等)を利用した日数

有効回答がありませんでした。

エ. 子どもを同行させた日数

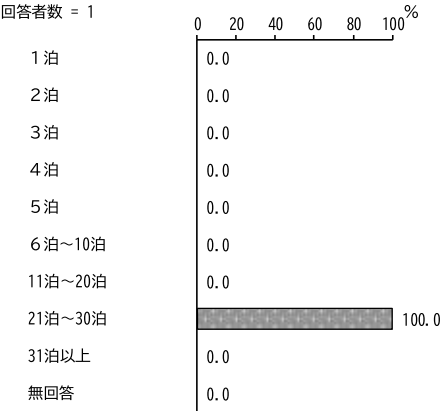
「1泊」「2泊」「3泊」が1件となっています。

平成30年度調査と比較すると、「2泊」の割合が増加しています。一方、「1泊」「3泊」の割合が減少しています。



オ. その他の日数

「21泊～30泊」が1件となっています。

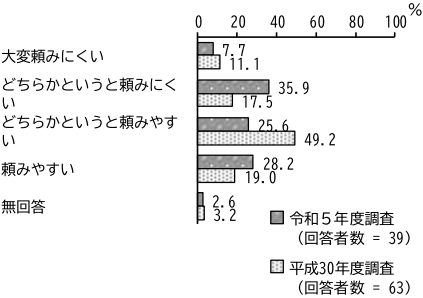


問31で「1. あった ア。(同居者を含む) 親族・知人にみてもらった」に○をつけた方にうかがいます。(ア. 以外を選択した方は問32へ)

問31-1 その場合、頼みやすかったですか。(○は1つ)

「どちらかというと頼みにくい」の割合が35.9%と最も高く、次いで「頼みやすい」の割合が28.2%、「どちらかというと頼みやすい」の割合が25.6%となっています。

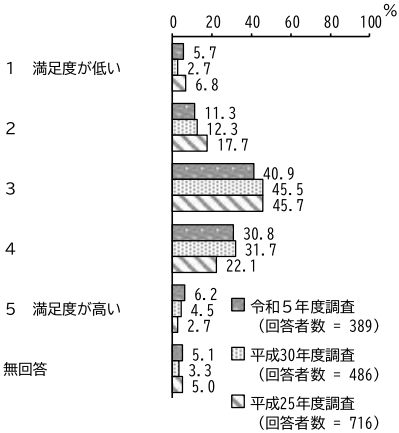
平成30年度調査と比較すると、「どちらかというと頼みにくい」「頼みやすい」の割合が増加しています。一方、「どちらかというと頼みやすい」の割合が減少しています。



(7) すべての方に、子育て支援対策の全般とその他について

問32 お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度について、1～5の番号のうち、該当する番号に○をつけてください。(○は1つ)

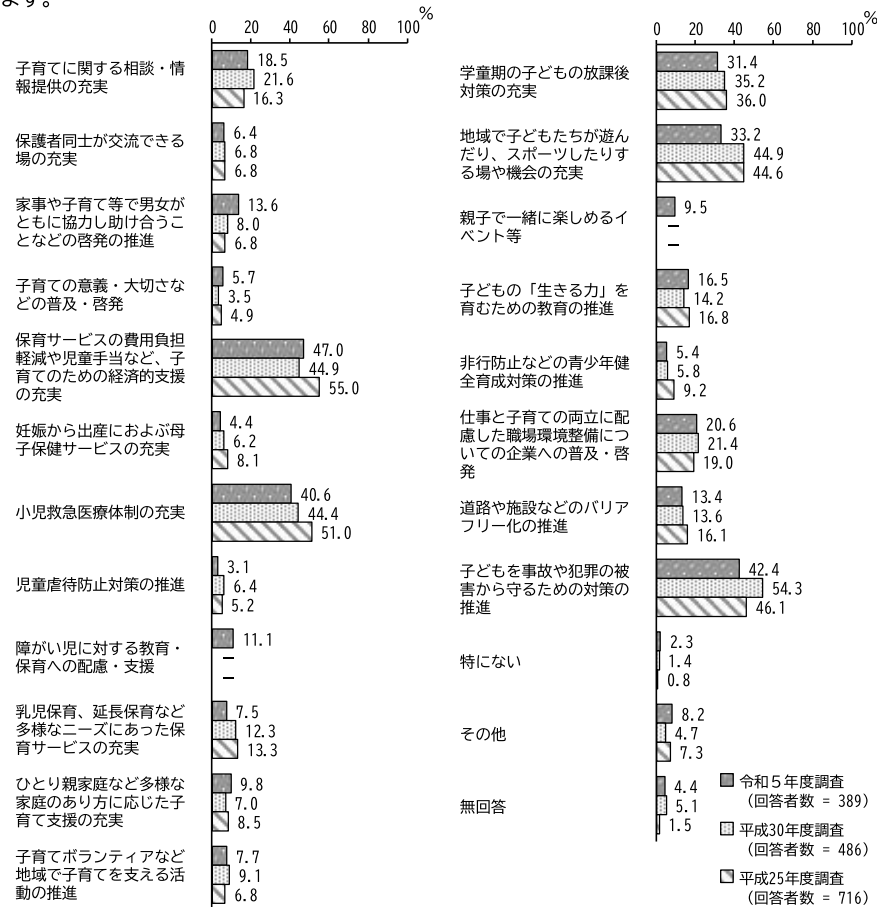
「3」の割合が40.9%と最も高く、次いで「4」の割合が30.8%、「2」の割合が11.3%となっています。
平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



問 33 子どもを健やかに生み育てるために、市にどのようなことを期待しますか。
(〇は5つまで)

「保育サービスの費用負担軽減や児童手当など、子育てのための経済的支援の充実」の割合が 47.0%と最も高く、次いで「子どもを事故や犯罪の被害から守るための対策の推進」の割合が 42.4%、「小児救急医療体制の充実」の割合が 40.6%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「家事や子育て等で男女がともに協力し助け合うことなどの啓発の推進」の割合が増加しています。一方、「地域で子どもたちが遊んだり、スポーツしたりする場や機会の充実」「子どもを事故や犯罪の被害から守るための対策の推進」の割合が減少しています。



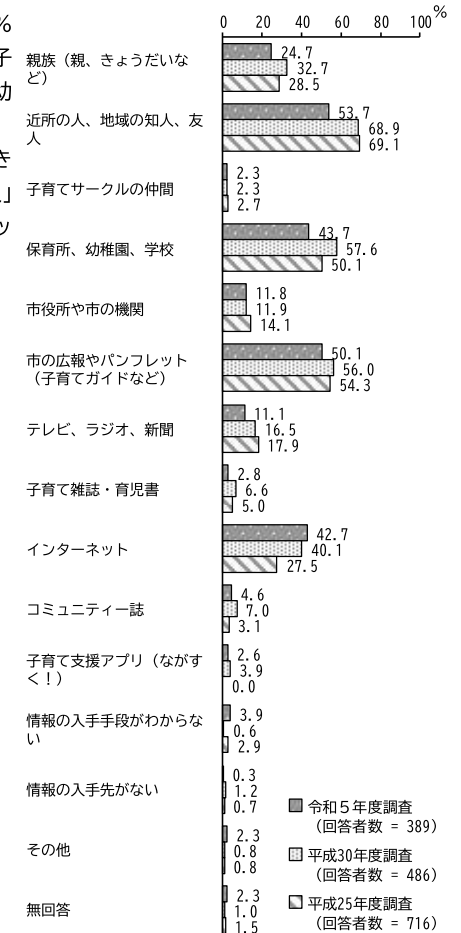
※前回、前々回調査では、「障がい児に対する教育・保育への配慮・支援」「親子で一緒に楽しめるイベント等」の選択肢はありませんでした。

問 34 子育てに必要な施策などの情報をどのように入手されていますか。
(〇はいくつでも)

「近所の人、地域の知人、友人」の割合が 53.7%

と最も高く、次いで「市の広報やパンフレット(子育てガイドなど)」の割合が 50.1%、「保育所、幼稚園、学校」の割合が 43.7%となっています。

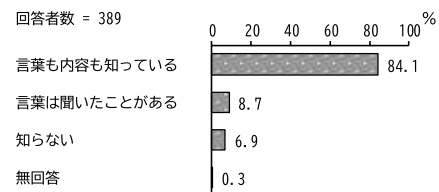
平成 30 年度調査と比較すると、「親族(親、きょうだいなど)」「近所の人、地域の知人、友人」「保育所、幼稚園、学校」「市の広報やパンフレット(子育てガイドなど)」「テレビ、ラジオ、新聞」の割合が減少しています。



（８）すべての方に、ヤングケアラーについて

問 35 あなたはヤングケアラーという言葉を知っていましたか。（○は1つ）

「言葉も内容も知っている」の割合が84.1%と最も高くなっています。



問 36 あなたの周りにヤングケアラーと思われる人がいた場合、どのように対応をしますか。（○はいくつでも）

「本人に様子を聞く」の割合が37.3%と最も高く、次いで「家族、知人、友人に相談する」の割合が30.1%、「関係機関に相談する」の割合が28.3%となっています。

